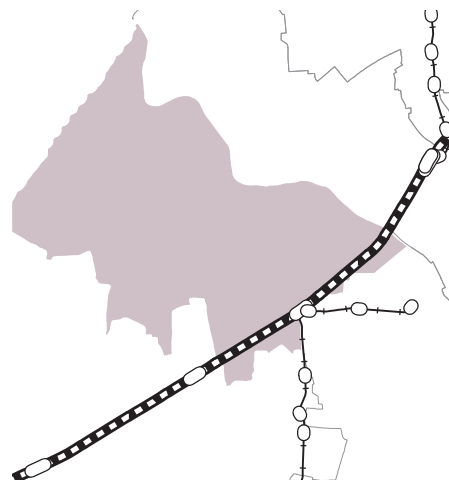


3 各年度の教育・保育の量の見込みと確保の内容

3-7 西部区域の《2号認定》及び《3号認定》



(単位:人)

西部								
項目	利用者区分		①量の見込み	②確保の内容			②－① (供給－需要)	
				教育・保育施設		地域型 保育事業		企業主導型保育 施設の地域枠
				利用定員	うち新規確保			
令和2年度	2号認定	3～5歳	1,280	市内 1,250 (うち他市町の子ども利用分 2)	75	－	5	▲ 25
			(他市町の子ども) 白山市 1 野々市市 1	市外 白山市 1 野々市市 1				
	3号認定	0歳	176	市内 177 市外 1 白山市 1 内灘町 1	－	－	1	4
		1～2歳	835	市内 755 市外 2 白山市 1 かほく市 1 野々市市 2 内灘町 3	15	－	3	▲ 69
令和3年度	2号認定	3～5歳	1,263	市内 1,290 (うち他市町の子ども利用分 2)	40	－	5	32
			(他市町の子ども) 白山市 1 野々市市 1	市外 白山市 1 野々市市 1				
	3号認定	0歳	174	市内 177 市外 1 白山市 1 内灘町 1	－	－	1	6
		1～2歳	804	市内 755 市外 2 白山市 1 かほく市 1 野々市市 2 内灘町 3	－	－	3	▲ 38

(単位:人)

西部								
項目	利用者区分		①量の見込み	②確保の内容			②－① (供給－需要)	
				教育・保育施設		地域型 保育事業		企業主導型保育 施設の地域枠
				利用定員	うち新規確保			
令和4年度	2号認定	3～5歳	1,241	市内 1,260 (うち他市町の 子ども利用分 2)	▲30		5	24
			(他市町の子ども) 白山市 1 野々市市 1	市外 白山市 1 野々市市 1				
	3号認定	0歳	173	市内 177 市外 白山市 1 内灘町 1	－		1	7
		1～2歳	785	市内 785 市外 白山市 2 かほく市 1 野々市市 2 内灘町 3	30		3	11
令和5年度	2号認定	3～5歳	1,221	市内 1,260 (うち他市町の 子ども利用分 2)	－	－	5	44
			(他市町の子ども) 白山市 1 野々市市 1	市外 白山市 1 野々市市 1				
	3号認定	0歳	172	市内 177 市外 白山市 1 内灘町 1	－	－	1	8
		1～2歳	780	市内 785 市外 白山市 2 かほく市 1 野々市市 2 内灘町 3	－	－	3	16
令和6年度	2号認定	3～5歳	1,181	市内 1,260 (うち他市町の 子ども利用分 2)	－	－	5	84
			(他市町の子ども) 白山市 1 野々市市 1	市外 白山市 1 野々市市 1				
	3号認定	0歳	171	市内 177 市外 白山市 1 内灘町 1	－	－	1	9
		1～2歳	778	市内 785 市外 白山市 2 かほく市 1 野々市市 2 内灘町 3	－	－	3	18

1 利用者支援事業

事業の概要	<p>子ども及びその保護者等、または妊娠している方が教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、身近な実施場所で情報収集と提供を行い、必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施し、支援する事業。</p> <p>【基本型】親子が継続的に利用できる施設で実施(行政窓口以外)</p> <p>ア. 子育て家庭の「個別ニーズ」を把握し、情報集約・提供、相談、利用支援等を行い、教育・保育施設や地域の子育て支援事業の円滑な利用につなげる。</p> <p>イ. 教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を提供している関係機関との連絡・調整、連携、協働の体制づくりを行うとともに、地域の子育て資源の育成、地域で必要な社会資源の開発等に努める。</p> <p>ウ. 広報・啓発活動を実施し、広くサービス利用者に周知を図る。</p> <p>【特定型】市町村窓口で実施</p> <p>上記のうち、アの一部を実施し、イは実施しないものが該当。</p> <p>【母子保健型】健康政策課・福祉健康センターで実施</p> <p>ア. 妊娠期から子育て期にわたるまでの総合的相談支援を実施する。</p> <p>イ. 保健師等の専門職が全ての妊産婦等の状況を継続的に把握し、必要に応じて関係機関と協力して支援プランを策定する。</p>																		
現状	<p>基本型・特定型では、保育幼稚園課において、保育所・幼稚園等の利用相談を専任に行う「保育利用支援員」を2名配置しているほか、教育プラザ富樫、城北児童会館及び駅西福祉健康センターこども広場に子育て支援チーフコーディネーターを各1名配置している。</p> <p>母子保健型では、健康政策課・3福祉健康センターに母子保健コーディネーターを配置している。</p> <p>(参考)保育利用支援員 平成30年度相談実績 平均 302件／月</p>																		
提供区域	<p>1区域(市全域)</p> <p>教育・保育施設の利用者支援業務については、広域にわたる利用相談・情報提供の必要があり、行政が総合的に把握していることから、提供区域を全市域とする。</p>																		
量の見込み	<p>【考え方】現在の実施か所数と同程度とし、算出。(単位:か所)</p> <table><tr><td></td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td></tr><tr><td>基本型・特定型</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td>母子保健型</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td></tr></table>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	基本型・特定型	4	4	4	4	4	母子保健型	4	4	4	4	4
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度														
基本型・特定型	4	4	4	4	4														
母子保健型	4	4	4	4	4														
確保の内容	<p>(単位:か所)</p> <table><tr><td></td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td></tr><tr><td>基本型・特定型</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td>母子保健型</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td></tr></table> <p>基本型・特定型では、保育幼稚園課、教育プラザ富樫、城北児童会館及び駅西福祉健康センターこども広場において、各種支援情報を集約し、家庭の状況や希望に応じた的確な情報提供やきめ細やかな相談対応の充実を図っていく。</p> <p>母子保健型では、健康政策課・3福祉健康センターにおいて、母子保健コーディネーターが妊娠・出産・子育て期において切れ目のない支援を継続して行う。</p>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	基本型・特定型	4	4	4	4	4	母子保健型	4	4	4	4	4
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度														
基本型・特定型	4	4	4	4	4														
母子保健型	4	4	4	4	4														
担当課	子育て支援課、保育幼稚園課、健康政策課																		

2 時間外保育事業(延長保育事業)

事業の概要	保育所等の在園児に対して、11時間の開所時間を超えて概ね午後7時までの保育を実施。																																																										
対象年齢	0～5歳																																																										
現状	<p>● 実施施設数(平成31年4月時点):保育所47か所、認定こども園68か所</p> <p>● 実績(4月時点) (単位:人)</p> <table><tr><th></th><th>平成27年度</th><th>平成28年度</th><th>平成29年度</th><th>平成30年度</th><th>令和元年度</th></tr><tr><td>実利用人数</td><td>3,092</td><td>3,087</td><td>3,218</td><td>3,028</td><td>2,881</td></tr></table>						平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	実利用人数	3,092	3,087	3,218	3,028	2,881																																										
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																																																						
実利用人数	3,092	3,087	3,218	3,028	2,881																																																						
提供区域	7区域(保育の提供区域と同様)																																																										
量の見込み	<p>【考え方】アンケート調査をもとに算出。(単位:人)</p> <table><tr><th></th><th>令和2年度</th><th>令和3年度</th><th>令和4年度</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th></tr><tr><td>実利用人数</td><td>3,217</td><td>3,185</td><td>3,142</td><td>3,108</td><td>3,071</td></tr><tr><td>うち、中央</td><td>179</td><td>184</td><td>185</td><td>187</td><td>193</td></tr><tr><td>うち、東部</td><td>570</td><td>566</td><td>560</td><td>549</td><td>544</td></tr><tr><td>うち、南部</td><td>727</td><td>733</td><td>735</td><td>739</td><td>740</td></tr><tr><td>うち、北部</td><td>389</td><td>387</td><td>385</td><td>383</td><td>375</td></tr><tr><td>うち、駅西・臨海A</td><td>357</td><td>352</td><td>343</td><td>338</td><td>335</td></tr><tr><td>うち、駅西・臨海B</td><td>445</td><td>427</td><td>409</td><td>394</td><td>377</td></tr><tr><td>うち、西部</td><td>550</td><td>536</td><td>525</td><td>518</td><td>507</td></tr></table>						令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	実利用人数	3,217	3,185	3,142	3,108	3,071	うち、中央	179	184	185	187	193	うち、東部	570	566	560	549	544	うち、南部	727	733	735	739	740	うち、北部	389	387	385	383	375	うち、駅西・臨海A	357	352	343	338	335	うち、駅西・臨海B	445	427	409	394	377	うち、西部	550	536	525	518	507
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																						
実利用人数	3,217	3,185	3,142	3,108	3,071																																																						
うち、中央	179	184	185	187	193																																																						
うち、東部	570	566	560	549	544																																																						
うち、南部	727	733	735	739	740																																																						
うち、北部	389	387	385	383	375																																																						
うち、駅西・臨海A	357	352	343	338	335																																																						
うち、駅西・臨海B	445	427	409	394	377																																																						
うち、西部	550	536	525	518	507																																																						
確保の内容	<p>(単位:人)</p> <table><tr><th></th><th>令和2年度</th><th>令和3年度</th><th>令和4年度</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th></tr><tr><td>実利用人数</td><td>3,217</td><td>3,185</td><td>3,142</td><td>3,108</td><td>3,071</td></tr><tr><td>うち、中央</td><td>179</td><td>184</td><td>185</td><td>187</td><td>193</td></tr><tr><td>うち、東部</td><td>570</td><td>566</td><td>560</td><td>549</td><td>544</td></tr><tr><td>うち、南部</td><td>727</td><td>733</td><td>735</td><td>739</td><td>740</td></tr><tr><td>うち、北部</td><td>389</td><td>387</td><td>385</td><td>383</td><td>375</td></tr><tr><td>うち、駅西・臨海A</td><td>357</td><td>352</td><td>343</td><td>338</td><td>335</td></tr><tr><td>うち、駅西・臨海B</td><td>445</td><td>427</td><td>409</td><td>394</td><td>377</td></tr><tr><td>うち、西部</td><td>550</td><td>536</td><td>525</td><td>518</td><td>507</td></tr></table> <p>市内115か所の保育所・認定こども園で延長保育を実施していることから、延長保育の供給は充足されている。</p>						令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	実利用人数	3,217	3,185	3,142	3,108	3,071	うち、中央	179	184	185	187	193	うち、東部	570	566	560	549	544	うち、南部	727	733	735	739	740	うち、北部	389	387	385	383	375	うち、駅西・臨海A	357	352	343	338	335	うち、駅西・臨海B	445	427	409	394	377	うち、西部	550	536	525	518	507
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																						
実利用人数	3,217	3,185	3,142	3,108	3,071																																																						
うち、中央	179	184	185	187	193																																																						
うち、東部	570	566	560	549	544																																																						
うち、南部	727	733	735	739	740																																																						
うち、北部	389	387	385	383	375																																																						
うち、駅西・臨海A	357	352	343	338	335																																																						
うち、駅西・臨海B	445	427	409	394	377																																																						
うち、西部	550	536	525	518	507																																																						
担当課	保育幼稚園課																																																										

4 各年度の地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保の内容

3 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)

事業の概要	共働き家庭等の保護者が昼間家庭にいない小学生を対象に、授業終了後、校内や児童館等において遊びや生活の場を提供することで、小学生の保護・育成と、保護者の子育てと仕事の両立の支援を行う。				
対象年齢	小学生				
現状	● 実施か所数:97か所 ①地区社会福祉協議会等:52クラブ ②社会福祉法人:25クラブ ③児童館:20クラブ				
	● 実利用人数 (単位:人)				
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	低学年(1~3年生)	3,950	4,215	4,227	4,364
	高学年(4~6年生)	539	582	671	686
提供区域	7区域				
	【考え方】今後の推計児童数と過去3年間の利用人数の伸び率をもとに算出。				
	※市全域 (単位:人)				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	低学年(1~3年生)	4,495	4,549	4,640	4,739
量の見込み	高学年(4~6年生)	712	722	736	752
	合計	5,207	5,271	5,376	5,491
	※市全域 (単位:人)				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	低学年(1~3年生)	4,495	4,549	4,640	4,739
確保の内容	高学年(4~6年生)	712	722	736	752
	合計	5,207	5,271	5,376	5,491
	本市の児童クラブは、各地域の実情に応じて、毎年度柔軟に受入児童数を定めている。需要の多い地域については、利用を希望する児童の受入れのため、運営主体と協力しながら、様々な工夫により増設等を行い、確保を図る。				
担当課	子育て支援課				



放課後児童クラブの量の見込み(保育提供区域別)

(単位:人)

区域	学年	令和元年度 (実績)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 中央	低学年	149	145	143	143	138	133
	高学年	14	13	11	11	13	12
	計	163	158	154	154	151	145
2 東部	低学年	646	698	729	756	793	810
	高学年	278	270	281	292	306	312
	計	924	968	1,010	1,048	1,099	1,122
3 南部	低学年	926	926	918	904	899	876
	高学年	163	162	161	159	156	152
	計	1,089	1,088	1,079	1,063	1,055	1,028
4 北部	低学年	674	656	656	651	656	659
	高学年	119	126	126	125	125	128
	計	793	782	782	776	781	787
5 駅西・臨海A	低学年	503	524	529	566	595	621
	高学年	51	48	48	51	53	57
	計	554	572	577	617	648	678
6 駅西・臨海B	低学年	710	721	729	753	765	793
	高学年	24	34	34	36	36	38
	計	734	755	763	789	801	831
7 西部	低学年	812	825	845	867	893	910
	高学年	51	59	61	62	63	64
	計	863	884	906	929	956	974
合計	低学年	4,420	4,495	4,549	4,640	4,739	4,802
	高学年	700	712	722	736	752	763
	計	5,120	5,207	5,271	5,376	5,491	5,565

※令和元年度は、5月1日現在の実績 ※障害児拠点児童クラブを除く

令和元年度 小学校在籍児童数

(単位:人)

区域	1年生	2年生	3年生	小計	4年生	5年生	6年生	小計	合計
1 中央	194	201	200	595	187	210	214	611	1,206
2 東部	548	572	523	1,643	552	541	516	1,609	3,252
3 南部	891	978	909	2,778	986	958	953	2,897	5,675
4 北部	510	531	486	1,527	546	535	575	1,656	3,183
5 駅西・臨海A	374	425	409	1,208	409	487	466	1,362	2,570
6 駅西・臨海B	586	575	613	1,774	540	622	578	1,740	3,514
7 西部	661	666	599	1,926	635	653	678	1,966	3,892
計	3,764	3,948	3,739	11,451	3,855	4,006	3,980	11,841	23,292

※市立小学校のみ ※令和元年5月1日現在

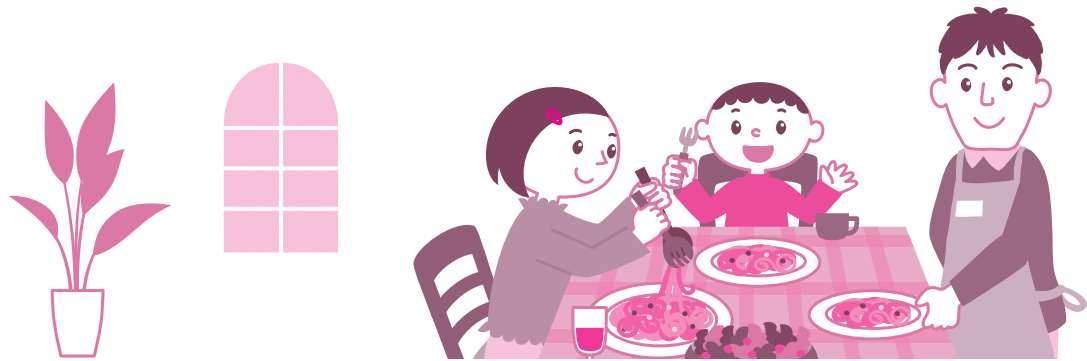
4 各年度の地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保の内容

4 子育て短期支援事業(ショートステイ事業)

事業の概要	保護者の疾病等の理由により、家庭において養育を受けさせることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等において、必要な保護・生活援助を行う事業。				
対象年齢	18歳未満の子ども				
現状	● 実施施設数：2か所 ①こども家庭支援センター金沢 ②聖霊乳児院(2歳未満が対象)				
	● 利用実績 (単位：人)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
延べ利用人数		793	731	715	611
提供区域	1区域(市域) 受け入れ先となる児童養護施設等に限りがあり、広域的な利用が想定されることから、全市域を提供区域にする。				
量の見込み	【考え方】アンケート調査をもとに算出。(単位：人)				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	延べ利用人数	774	767	756	748
確保の内容	(単位：人)				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	延べ利用人数	800	800	800	800
確保の内容	(単位：人)				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	施設数	2か所	2か所	2か所	2か所
確保の内容	現状の実施している各児童養護施設の受け入れ実績、稼働率等をふまえると、子育て短期支援事業(ショートステイ事業)の供給は充足されている。				
担当課	子育て支援課				

5 乳児家庭全戸訪問事業(元気に育て！赤ちゃん訪問事業)

事業の概要	生後3か月頃までの乳児がいる全ての家庭に保健師又は助産師が訪問し、保護者の育児相談、養育環境等の把握や子育て支援に関する情報提供等を行う事業。				
対象	生後3か月頃までの乳児がいる全ての世帯				
現状	● 訪問実施機関： ①泉野福祉健康センター ②元町福祉健康センター ③駅西福祉健康センター ● 訪問実績 (単位：人)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	出生数	3,830	3,960	3,931	3,813
現状		平成30年度			
	訪問件数全市計	3,751	3,880	3,817	3,693
	うち、泉野	1,196	1,247	1,211	1,182
現状					
	うち、元町	888	923	946	828
	うち、駅西	1,667	1,710	1,660	1,626
提供区域	3区域(福祉健康センター管轄区域)				
量の見込み	【考え方】訪問率100%を目標とし、今後の推計出生数をもとに算出。(単位：人)				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	出生数	3,583	3,543	3,504	3,470
量の見込み		令和6年度			
	訪問件数全市計	3,583	3,543	3,504	3,470
	うち、泉野	1,240	1,228	1,216	1,200
量の見込み					
	うち、元町	922	907	895	882
	うち、駅西	1,421	1,408	1,393	1,388
確保の内容	(単位：人)				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	出生数	3,583	3,543	3,504	3,470
確保の内容		令和6年度			
	訪問件数全市計	3,583	3,543	3,504	3,470
	うち、泉野	1,240	1,228	1,216	1,200
確保の内容					
	うち、元町	922	907	895	882
	うち、駅西	1,421	1,408	1,393	1,388
確保の内容	量の見込みに対し、供給確保を継続する。				
担当課	泉野福祉健康センター、元町福祉健康センター、駅西福祉健康センター				



4 各年度の地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保の内容

6 養育支援訪問事業

事業の概要

養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する事業。

(1)産前・産後ママヘルパー事業

育児・家事を手伝ってくれる人がいない妊娠中の方や出産・退院後のお母さんに、育児・家事の支援を行うヘルパーを派遣。

(2)育児支援家庭訪問事業

若年、育児不安等の精神的不安定のため、支援が必要な妊産婦に対し、出産後間もない時期から母親が安定した育児を継続できるよう支援するため、家庭訪問を実施。

(3)在宅児童養育支援訪問事業

養育支援を特に必要とする家庭（18歳未満の児童を養育する家庭）に、育児・家事の支援を行うヘルパーを派遣。

現状

(1)産前・産後ママヘルパー事業

● 実施状況：産前（母子健康手帳交付以降）20回、
出産・退院後2か月以内に20回まで（1日1回、1回2時間）
※多胎の場合は産後1年以内に25回まで

● 実績 （単位：人）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実人数	74	89	92	95	93

(2)育児支援家庭訪問事業

● 実施状況：ハイリスク妊産婦・保護者を対象に、周産期から訪問指導を実施

● 実績 （単位：人）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実人数	986	1,008	935	991	777
うち、泉野	277	235	339	331	274
うち、元町	230	314	203	272	177
うち、駅西	479	459	393	388	326

(3)在宅児童養育支援訪問事業

● 実施状況：派遣開始から6か月以内（1週あたり2回まで、1回2時間）

● 実績 （単位：人）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実人数	9	6	4	7	7

提供区域

(1)1区域（市全域）
(2)3区域（福祉健康センター管轄区域）
(3)1区域（市全域）

量の見込み

(1)産前・産後ママヘルパー事業

(考え方)過去5年間の最大値である平成29年度の実績をもとに算出。(単位:人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実人数	95	95	95	95	95

(2)育児支援家庭訪問事業

(考え方)今後の推計児童数と過去5年間における最大の利用率をもとに算出。(単位:人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実人数	920	909	900	891	885
うち、泉野	324	321	318	314	312
うち、元町	210	207	205	203	201
うち、駅西	386	381	377	374	372

(3)在宅児童養育支援訪問事業

(考え方)過去5年間の最大値である平成26年度の実績をもとに算出。(単位:人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実人数	10	10	10	10	10

確保の内容

(1)産前・産後ママヘルパー事業

(単位:人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実人数	95	95	95	95	95

(2)育児支援家庭訪問事業

(単位:人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実人数	920	909	900	891	885
うち、泉野	324	321	318	314	312
うち、元町	210	207	205	203	201
うち、駅西	386	381	377	374	372

(3)在宅児童養育支援訪問事業

(単位:人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実人数	10	10	10	10	10

(1)～(3)量の見込みに対し、供給確保を継続する。

担当課

(1)子育て支援課

(2)泉野福祉健康センター、元町福祉健康センター、駅西福祉健康センター

(3)こども相談センター

4 各年度の地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保の内容

7 地域子育て支援拠点事業(こども広場、地域子育て支援センター)

事業の概要	公共施設や保育所等の身近な場所で、乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業。				
対象年齢	小学校就学前の子ども				
現状	● 実施施設数:こども広場(7か所)、地域子育て支援センター(6か所) 計13か所				
	● 利用実績 (単位:人)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	延べ利用人数	241,424	240,122	242,526	218,948
	うち、こども広場	222,223	218,578	223,913	199,185
	うち、地域子育て支援センター	19,201	21,544	18,613	19,763
提供区域	1区域(市全域) 現在の施設が市内に散在し、機能している実態から、全市域を提供区域にする。				
	【考え方】アンケート調査をもとに算出。(単位:人)				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	延べ利用人数	258,787	254,137	254,886	252,217
	施設数計	13か所	13か所	13か所	13か所
	量の見込みに対し、供給確保を継続する。				
確保の内容	(単位:人)				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	延べ利用人数	258,787	254,137	254,886	252,217
	施設数計	13か所	13か所	13か所	13か所
	量の見込みに対し、供給確保を継続する。				
	近江町交流プラザ、子育て支援課、保育幼稚園課、泉野福祉健康センター、元町福祉健康センター、駅西福祉健康センター、教育プラザ、金沢21世紀美術館				

8 一時預かり事業

1 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)

事業の概要	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳児又は幼児について、幼稚園(認定こども園を含む)で一時的な預かりを実施。				
対象年齢	3〜5歳				
現状	● 利用実績 (単位:人)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	延べ利用人数	141,183	194,071	196,846	203,769
	うち、1号認定	14,722	14,688	14,252	14,103
	うち、2号認定	249,146	248,581	241,200	238,678
	施設数計	13か所	13か所	13か所	13か所
提供区域	1区域(市全域)				
	【考え方】アンケート調査をもとに算出。(単位:人)				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	延べ利用人数	263,868	263,269	255,452	252,781
	うち、1号認定	14,722	14,688	14,252	14,103
	うち、2号認定	249,146	248,581	241,200	238,678
量の見込み	(単位:人)				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	延べ利用人数	263,868	263,269	255,452	252,781
	うち、1号認定	14,722	14,688	14,252	14,103
	うち、2号認定	249,146	248,581	241,200	238,678
	施設数計	13か所	13か所	13か所	13か所
確保の内容	(単位:人)				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	延べ利用人数	263,868	263,269	255,452	252,781
	うち、1号認定	14,722	14,688	14,252	14,103
	うち、2号認定	249,146	248,581	241,200	238,678
	市内100か所の幼稚園・認定こども園で実施していることから、幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)の供給は充足されている。				
担当課	保育幼稚園課				



4 各年度の地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保の内容

2 その他(保育所等の一時預かり、ファミリー・サポート・センター事業(就学児を除く)、トワイライトステイ事業)

事業の概要	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳児又は幼児について、一時的な預かりを実施。					
対象年齢	0～5歳					
現状	● 実施施設数等(平成31年4月時点) ：一時預かり事業 保育所44か所、認定こども園72か所 ：ファミリー・サポート・センター事業 依頼会員 6,670人 提供会員 605人 ：トワイライトステイ事業 2か所 ①こども家庭支援センター金沢 ②野町保育園					
	● 利用実績 (単位:人)					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	延べ利用人数	29,023	25,733	25,095	21,697	20,453
	うち、保育所等一時預かり	20,904	16,951	15,959	12,256	12,275
	うち、ファミリー・サポート・センター	4,567	4,958	5,572	5,768	6,015
	うち、トワイライトステイ	3,552	3,824	3,564	3,673	2,163
提供区域	1区域(市全域)					
量の見込み	【考え方】今後の推計児童数と過去5年間ににおける直近の利用率をもとに算出。 (単位:人)					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	延べ利用人数	19,517	19,231	19,159	18,954	18,766
	うち、保育所等一時預かり	11,664	11,457	11,492	11,369	11,271
	うち、ファミリー・サポート・センター	5,776	5,718	5,639	5,579	5,513
	うち、トワイライトステイ	2,077	2,056	2,028	2,006	1,982
確保の内容	(単位:人)					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	延べ利用人数	42,000	42,100	42,200	42,300	42,400
	うち、保育所等一時預かり	33,400	33,400	33,400	33,400	33,400
	うち、ファミリー・サポート・センター	5,400	5,500	5,600	5,700	5,800
	うち、トワイライトステイ	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
利用実績をふまえると、保育所等一時預かり、トワイライトステイの供給は充足されている。ファミリー・サポート・センターは、利用実績にあわせて、更なる供給確保を図っていく。						
担当課	子育て支援課、保育幼稚園課					

9 病児保育事業

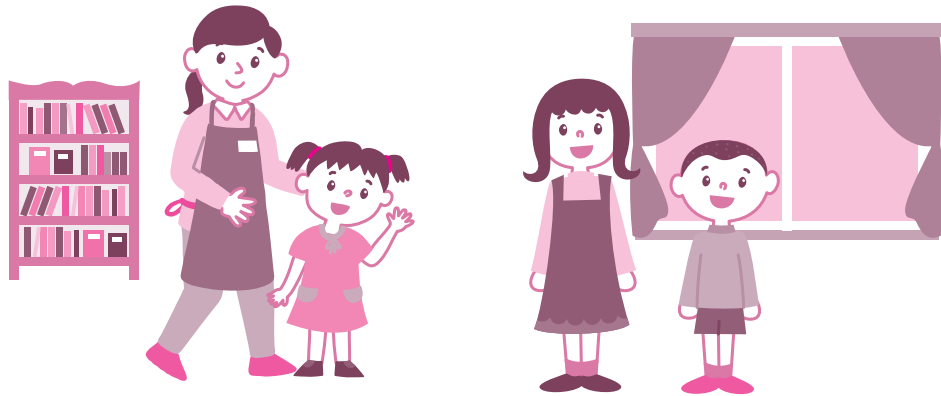
事業の概要	児童が発熱等の急な病気のため、他の児童との集団生活が困難な時期に保育所等に代わって、病院・保育所等に設置された専用スペース等において看護師等が一時的に保育を実施。					
対象年齢	0～5歳					
現状	病児・病後児対応型 金沢市では、病気の急性期にも迅速な対応が可能である医療機関併設型で実施している。 ● 実施施設数：市内8か所の病院・診療所 利用定員計54人に対し、平成30年度の平均利用者数は28.7人／日 ● 利用実績 (単位：人)					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	延べ利用人数	6,228	6,990	6,949	6,989	7,181
	体調不良児対応型 利用中の保育所等にて、突発的な体調不良に対応。 ● 実施施設数：市内5か所の保育所等 平成30年度延べ利用人数 1,543人					
提供区域	1区域(市全域) 現在ある病児一時保育施設は、ほぼ市内地域を網羅しており、医療機関併設型は医療機関の立地にもよることから、全市域を提供区域とする。					
量の見込み	【考え方】 アンケート調査をもとに算出。(単位：人)					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	延べ利用人数	39,588	39,195	38,651	38,247	37,793
確保の内容	病児・病後児対応型 (単位：人)					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	延べ利用人数	13,842	13,842	13,842	13,842	13,842
	体調不良児対応型 (単位：人)					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
延べ利用人数	1,860	1,860	1,860	1,860	1,860	
確保の内容に比べて、量の見込みが大きくなるが、平成30年度に新たに1か所整備したところ（現在8か所）であり、医療機関の協力も必要であることから、現在の利用状況やその他の病児への対応方策も検討した上で、対応する。						
担当課	保育幼稚園課					



4 各年度の地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保の内容

10 子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業のうち、就学児のみ)

事業の概要	児童を有する子育て中の保護者を会員(依頼会員)として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する会員(提供会員)との相互援助活動。																												
対象年齢	小学生																												
現状	<div>● 実施状況(平成31年4月時点) ：依頼会員=6,670人 ：提供会員= 605人(依頼会員登録者も含む) ● 利用実績(就学児)<div>(単位:人)</div><table><tr><td></td><td>平成26年度</td><td>平成27年度</td><td>平成28年度</td><td>平成29年度</td><td>平成30年度</td></tr><tr><td>延べ利用人数</td><td>623</td><td>551</td><td>689</td><td>713</td><td>899</td></tr></table></div>						平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	延べ利用人数	623	551	689	713	899												
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度																								
延べ利用人数	623	551	689	713	899																								
提供区域	1区域(市全域) 依頼会員の希望を踏まえ、提供会員を紹介するコーディネート業務が必要であり、ある程度広域的にサービス提供が行われていることから、全市域を提供区域とする。																												
量の見込み	<div>【考え方】過去5年間の最大値である平成30年度の実績をもとに算出。<div>(単位:人)</div><table><tr><td></td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td></tr><tr><td>延べ利用人数</td><td>900</td><td>900</td><td>900</td><td>900</td><td>900</td></tr><tr><td>うち、低学年</td><td>700</td><td>700</td><td>700</td><td>700</td><td>700</td></tr><tr><td>うち、高学年</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td></tr></table></div>						令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	延べ利用人数	900	900	900	900	900	うち、低学年	700	700	700	700	700	うち、高学年	200	200	200	200	200
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																								
延べ利用人数	900	900	900	900	900																								
うち、低学年	700	700	700	700	700																								
うち、高学年	200	200	200	200	200																								
確保の内容	<div><div>(単位:人)</div><table><tr><td></td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td></tr><tr><td>延べ利用人数</td><td>900</td><td>900</td><td>900</td><td>900</td><td>900</td></tr><tr><td>うち、低学年</td><td>700</td><td>700</td><td>700</td><td>700</td><td>700</td></tr><tr><td>うち、高学年</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td></tr></table><div>量の見込みに対し、供給確保を継続する。</div></div>						令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	延べ利用人数	900	900	900	900	900	うち、低学年	700	700	700	700	700	うち、高学年	200	200	200	200	200
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																								
延べ利用人数	900	900	900	900	900																								
うち、低学年	700	700	700	700	700																								
うち、高学年	200	200	200	200	200																								
担当課	保育幼稚園課																												



11 妊婦健康診査

事業の概要	妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業。																																																										
対象	全ての妊婦																																																										
現状	<div>● 実施状況:妊娠届出書の提出の際、妊娠週数に合わせた受診券を交付 (基本健診14回 ※うち、超音波検査4回、血液検査3回)<div>(妊娠届出数)単位:件、(延べ受診回数)単位:回</div><table><tr><td></td><td>平成26年度</td><td>平成27年度</td><td>平成28年度</td><td>平成29年度</td><td>平成30年度</td></tr><tr><td>妊娠届出数</td><td>4,049</td><td>3,968</td><td>3,947</td><td>3,938</td><td>3,490</td></tr><tr><td>延べ受診回数</td><td>47,634</td><td>47,878</td><td>47,295</td><td>47,757</td><td>43,451</td></tr></table></div>						平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	妊娠届出数	4,049	3,968	3,947	3,938	3,490	延べ受診回数	47,634	47,878	47,295	47,757	43,451																																				
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度																																																						
妊娠届出数	4,049	3,968	3,947	3,938	3,490																																																						
延べ受診回数	47,634	47,878	47,295	47,757	43,451																																																						
提供区域	3区域(福祉健康センター管轄区域)																																																										
量の見込み	<div>【考え方】1人あたり14回受診するものと想定し、今後の推計出生数をもとに算出。<div>(妊娠届出数)単位:件、(延べ受診回数)単位:回</div><table><tr><td></td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td></tr><tr><td>妊娠届出数全市計</td><td>3,583</td><td>3,543</td><td>3,504</td><td>3,470</td><td>3,449</td></tr><tr><td>うち、泉野</td><td>1,240</td><td>1,228</td><td>1,216</td><td>1,200</td><td>1,189</td></tr><tr><td>うち、元町</td><td>922</td><td>907</td><td>895</td><td>882</td><td>871</td></tr><tr><td>うち、駅西</td><td>1,421</td><td>1,408</td><td>1,393</td><td>1,388</td><td>1,389</td></tr><tr><td>延べ受診回数全市計</td><td>50,162</td><td>49,602</td><td>49,056</td><td>48,580</td><td>48,286</td></tr><tr><td>うち、泉野</td><td>17,360</td><td>17,192</td><td>17,024</td><td>16,800</td><td>16,646</td></tr><tr><td>うち、元町</td><td>12,908</td><td>12,698</td><td>12,530</td><td>12,348</td><td>12,194</td></tr><tr><td>うち、駅西</td><td>19,894</td><td>19,712</td><td>19,502</td><td>19,432</td><td>19,446</td></tr></table></div>						令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	妊娠届出数全市計	3,583	3,543	3,504	3,470	3,449	うち、泉野	1,240	1,228	1,216	1,200	1,189	うち、元町	922	907	895	882	871	うち、駅西	1,421	1,408	1,393	1,388	1,389	延べ受診回数全市計	50,162	49,602	49,056	48,580	48,286	うち、泉野	17,360	17,192	17,024	16,800	16,646	うち、元町	12,908	12,698	12,530	12,348	12,194	うち、駅西	19,894	19,712	19,502	19,432	19,446
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																						
妊娠届出数全市計	3,583	3,543	3,504	3,470	3,449																																																						
うち、泉野	1,240	1,228	1,216	1,200	1,189																																																						
うち、元町	922	907	895	882	871																																																						
うち、駅西	1,421	1,408	1,393	1,388	1,389																																																						
延べ受診回数全市計	50,162	49,602	49,056	48,580	48,286																																																						
うち、泉野	17,360	17,192	17,024	16,800	16,646																																																						
うち、元町	12,908	12,698	12,530	12,348	12,194																																																						
うち、駅西	19,894	19,712	19,502	19,432	19,446																																																						
確保の内容	<div><div>(妊娠届出数)単位:件、(延べ受診回数)単位:回</div><table><tr><td></td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td></tr><tr><td>妊娠届出数全市計</td><td>3,583</td><td>3,543</td><td>3,504</td><td>3,470</td><td>3,449</td></tr><tr><td>うち、泉野</td><td>1,240</td><td>1,228</td><td>1,216</td><td>1,200</td><td>1,189</td></tr><tr><td>うち、元町</td><td>922</td><td>907</td><td>895</td><td>882</td><td>871</td></tr><tr><td>うち、駅西</td><td>1,421</td><td>1,408</td><td>1,393</td><td>1,388</td><td>1,389</td></tr><tr><td>延べ受診回数全市計</td><td>50,162</td><td>49,602</td><td>49,056</td><td>48,580</td><td>48,286</td></tr><tr><td>うち、泉野</td><td>17,360</td><td>17,192</td><td>17,024</td><td>16,800</td><td>16,646</td></tr><tr><td>うち、元町</td><td>12,908</td><td>12,698</td><td>12,530</td><td>12,348</td><td>12,194</td></tr><tr><td>うち、駅西</td><td>19,894</td><td>19,712</td><td>19,502</td><td>19,432</td><td>19,446</td></tr></table><div>量の見込みに対し、供給確保を継続する。</div></div>						令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	妊娠届出数全市計	3,583	3,543	3,504	3,470	3,449	うち、泉野	1,240	1,228	1,216	1,200	1,189	うち、元町	922	907	895	882	871	うち、駅西	1,421	1,408	1,393	1,388	1,389	延べ受診回数全市計	50,162	49,602	49,056	48,580	48,286	うち、泉野	17,360	17,192	17,024	16,800	16,646	うち、元町	12,908	12,698	12,530	12,348	12,194	うち、駅西	19,894	19,712	19,502	19,432	19,446
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																						
妊娠届出数全市計	3,583	3,543	3,504	3,470	3,449																																																						
うち、泉野	1,240	1,228	1,216	1,200	1,189																																																						
うち、元町	922	907	895	882	871																																																						
うち、駅西	1,421	1,408	1,393	1,388	1,389																																																						
延べ受診回数全市計	50,162	49,602	49,056	48,580	48,286																																																						
うち、泉野	17,360	17,192	17,024	16,800	16,646																																																						
うち、元町	12,908	12,698	12,530	12,348	12,194																																																						
うち、駅西	19,894	19,712	19,502	19,432	19,446																																																						
担当課	健康政策課																																																										

4 各年度の地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保の内容

12 実費徴収に係る補足給付を行う事業

事業の概要	(1) 特定教育・保育等を受けた場合にかかる日用品や文房具、その他教育・保育に必要な物品の購入に要する費用、又は行事等への参加に要する費用に対し、世帯の所得状況等を勘案して市町村が定める基準に基づき助成する事業。(平成27年度より実施) (2) 特定子ども・子育て支援等を受けた場合にかかる副食材料費に要する費用を助成する事業。(令和元年10月より実施)																	
対象	(1)生活保護世帯 (2)新制度未移行幼稚園の年収360万円未満世帯または小学校3年生までの第3子以降																	
現状	<div>(単位:人)</div> <table><tr><td></td><td>平成27年度</td><td>平成28年度</td><td>平成29年度</td><td>平成30年度</td></tr><tr><td>助成件数</td><td>42</td><td>49</td><td>44</td><td>32</td></tr></table>							平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	助成件数	42	49	44	32		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度														
助成件数	42	49	44	32														
提供区域	1区域(市全域)																	
量の見込み	<div>【考え方】過去5年間の最大値である平成28年度の実績に加え、新制度未移行幼稚園の年収360万円未満世帯または小学校3年生までの第3子以降の助成件数をもとに算出。</div> <div>(単位:人)</div> <table><tr><td></td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td></tr><tr><td>助成件数</td><td>550</td><td>550</td><td>550</td><td>550</td><td>550</td></tr></table>							令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	助成件数	550	550	550	550	550
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度													
助成件数	550	550	550	550	550													
確保の内容	<div>(単位:人)</div> <table><tr><td></td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td></tr><tr><td>助成件数</td><td>550</td><td>550</td><td>550</td><td>550</td><td>550</td></tr></table> <div>量の見込みに対し、供給確保を継続する。</div>							令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	助成件数	550	550	550	550	550
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度													
助成件数	550	550	550	550	550													
担当課	保育幼稚園課																	



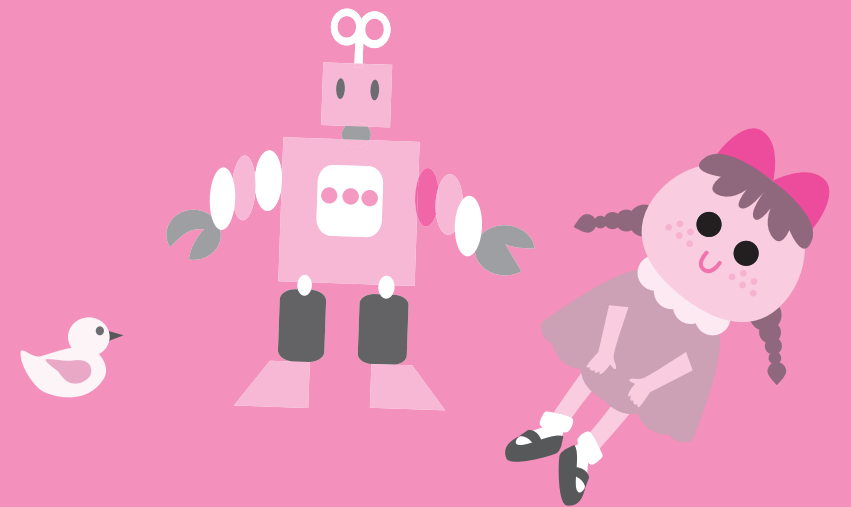
13 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

事業の概要	<p>(1)民間事業者の特定教育・保育施設運営への参入促進の調査研究事業、及び多様な事業者の能力を活用した特定教育・保育施設等の設置、運営を促進するための事業。</p> <p>(2)多様な事業者による事業実施を促進するため、私学助成や障害児保育事業の対象とならない特別な支援が必要な子どもを認定こども園で受け入れる場合に、職員の加配に必要な費用を補助する事業。</p>																	
対象	認定こども園に在籍している市町村が認める特別な支援が必要な子ども																	
現状	<div>(単位:人)</div> <table><tr><td></td><td>平成27年度</td><td>平成28年度</td><td>平成29年度</td><td>平成30年度</td></tr><tr><td>利用者数</td><td>0</td><td>1</td><td>4</td><td>8</td></tr></table>							平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	利用者数	0	1	4	8		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度														
利用者数	0	1	4	8														
提供区域	1区域(市全域)																	
量の見込み	<p>【考え方】今後の推計児童数と過去5年間における利用率の伸びをもとに算出。(単位:人)</p> <table><tr><td></td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td></tr><tr><td>利用者数</td><td>20</td><td>24</td><td>29</td><td>33</td><td>38</td></tr></table>							令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	利用者数	20	24	29	33	38
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度													
利用者数	20	24	29	33	38													
確保の内容	<div>(単位:人)</div> <table><tr><td></td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td></tr><tr><td>利用者数</td><td>20</td><td>24</td><td>29</td><td>33</td><td>38</td></tr></table> <p>量の見込みに対し、供給確保を継続する。</p>							令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	利用者数	20	24	29	33	38
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度													
利用者数	20	24	29	33	38													
担当課	保育幼稚園課																	



第4章

計画の推進と評価



1 計画の推進のために

1 社会の変化に対応した子育て施策の推進

時代時代で行政に求められる役割は異なることから、社会の変化に柔軟に対応できるよう、常に社会や時代のニーズを注視していきます。

2 社会全体の連携・協働による推進

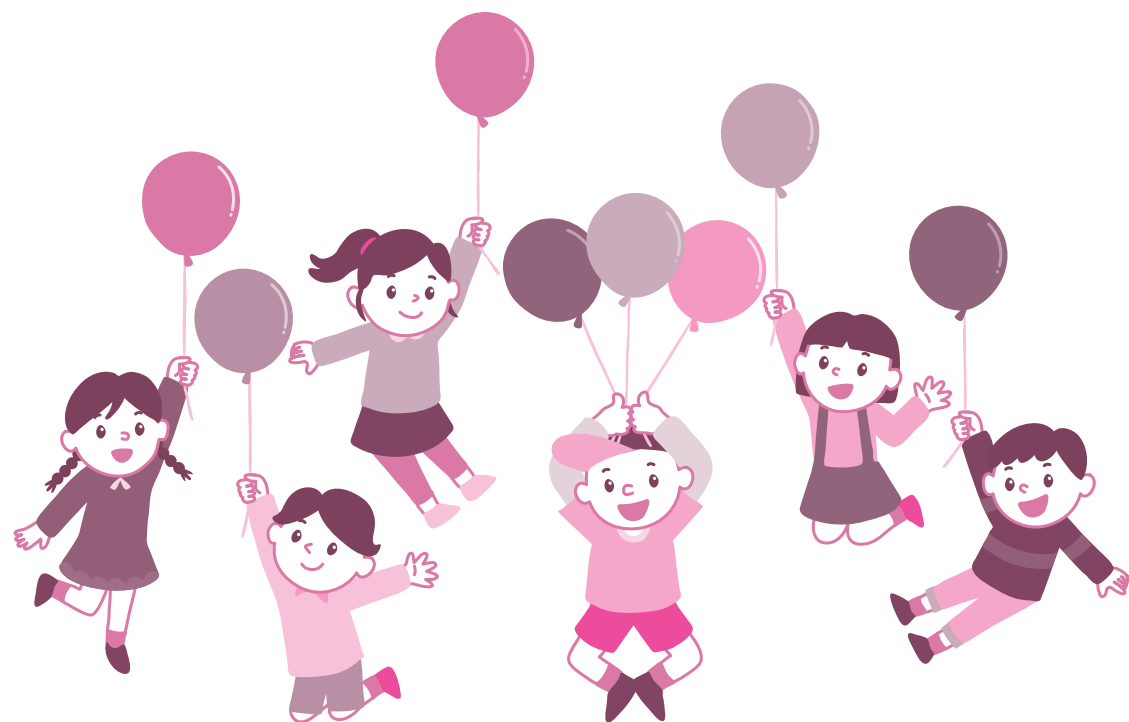
行政だけでなく、家庭・子ども・若者、地域、保育所・認定こども園・幼稚園・学校等、職場がそれぞれの役割を理解し、社会全体の連携・協働によって推進していきます。

3 広域連携を活かした子育て環境向上の推進

本市及び周辺市町(4市2町)の連携のもと、それぞれの子育てに関する情報を共有し、それぞれの持つ強みを相互に活かして子育て環境の向上を図ります。

4 ICTの有効活用

AI(人工知能)やIoT(モノのインターネット)、ロボット等の高度なデジタル情報技術子育て施策に活かし、子育てに関わる負担軽減はもちろん、利便性や安全性の向上を図ります。



2 計画の推進体制

1 金沢市子ども・子育て審議会の開催

社会全体の連携・協働により本計画を推進するため、福祉や教育、地域、医療、企業、労働等関係団体の代表者、および学識経験者で構成される「金沢市子ども・子育て審議会」において、毎年計画の進捗状況を報告するとともに市民にも公表して、計画の推進を図っていきます。

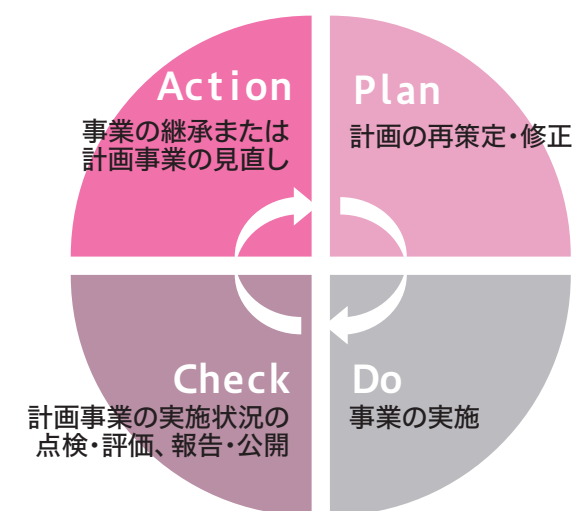
2 市の全庁的な取り組み

少子化対策は、児童福祉や母子保健だけでなく、教育や文化・スポーツ、労働、まちづくり、男女共同参画等の多様な分野にかかわる課題であり、全庁的に推進していくとともに、市の各部局が連携を強化して、部局横断的に取り組んでいきます。

3 計画の評価

「かなざわ子育て夢プラン 2020」の推進にあたっては、「PLAN(計画の再策定・修正)→DO(事業の実施)→CHECK(計画事業の実施状況の点検・評価、報告・公開)→ACTION(事業の継承または計画事業の見直し)」というPDCAサイクルにより、定期的な計画実施状況の点検・評価を行うことで継続的に向上を目指すとともに、この内容を公表し、必要に応じて目標等の見直しに努めていきます。

また、施策の展開にあたっては、市民のニーズに温かく寄り添える事業を展開していくため、市民からの評価等を受ける様々な機会を設けていきます。



資料編

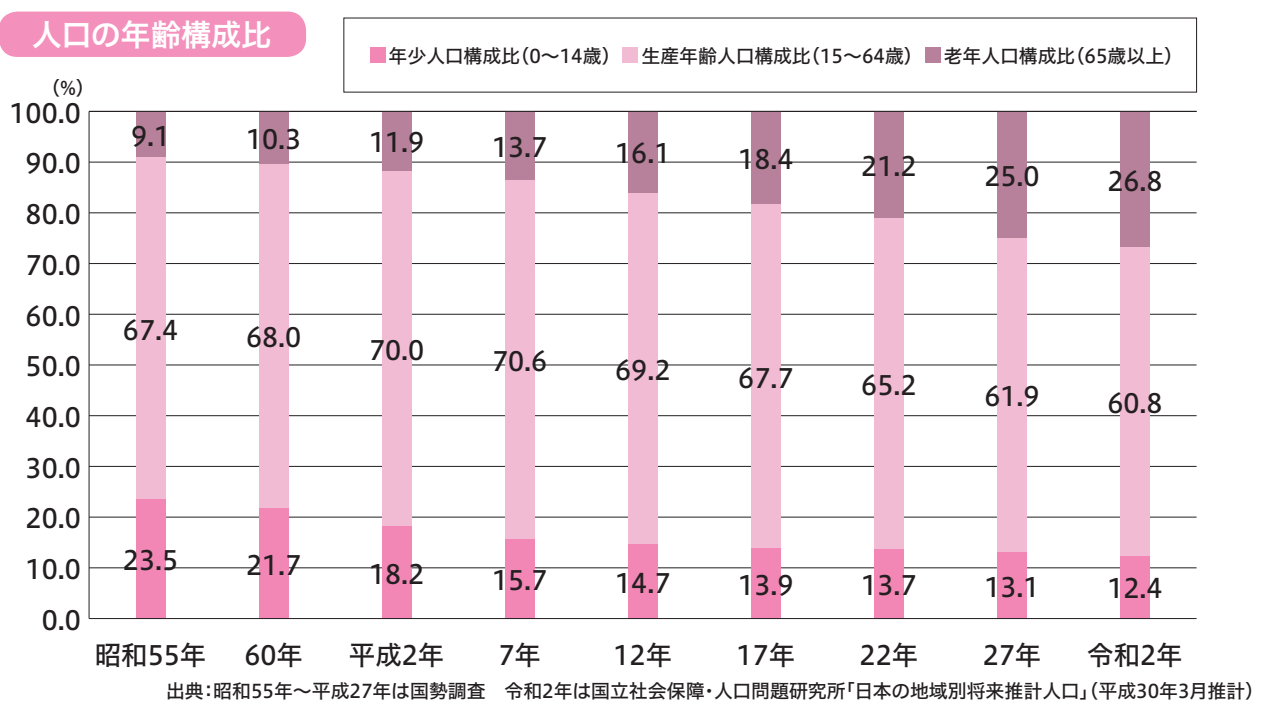
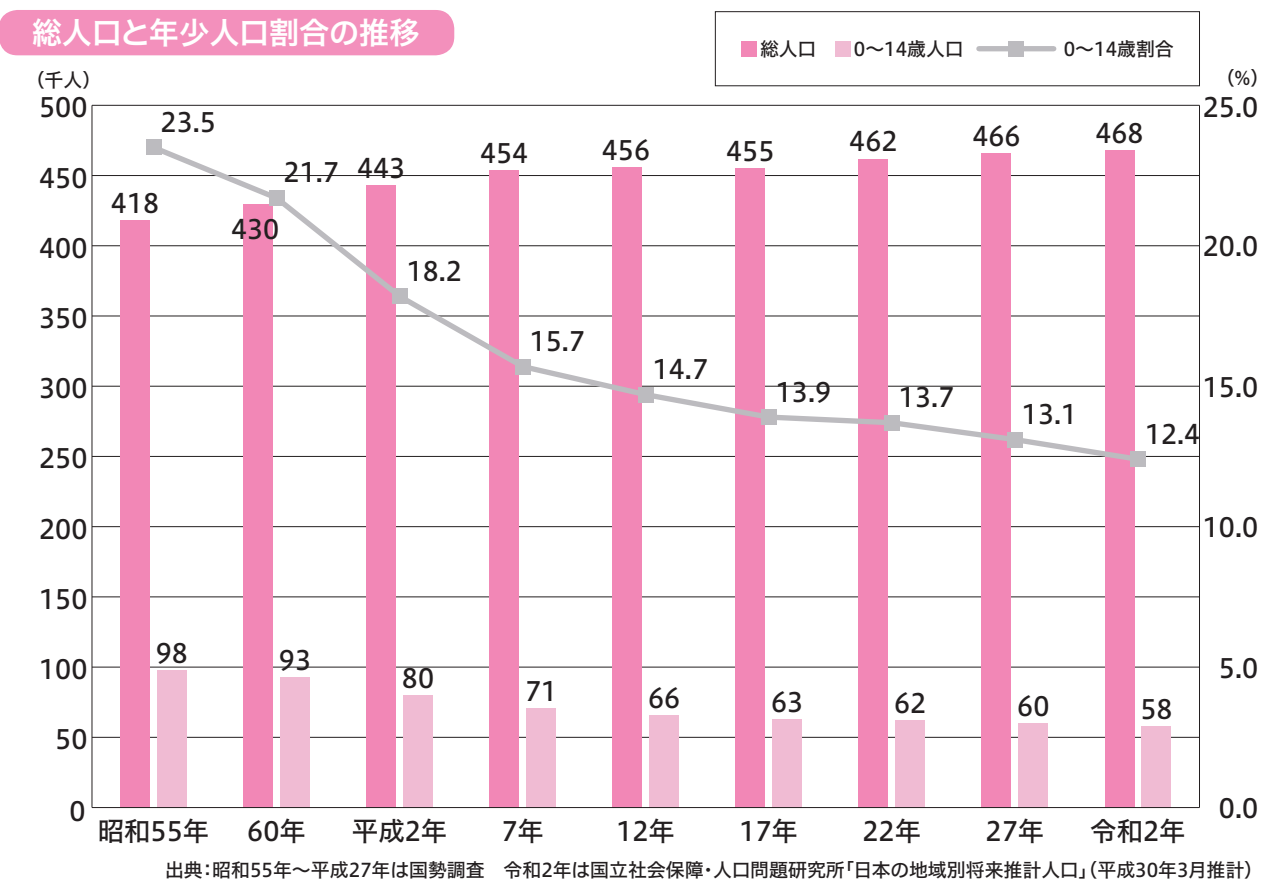


1 計画全体に係る指標

指標項目	データソース	現状値 (R1)	
年間出生数	金沢市衛生年報	3,723人 (H30)	
合計特殊出生率	その年次の15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が、仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に子どもを産むと仮定したときの子どもの数に相当する。	金沢市(H30)	1.48%
		石川県(H30)	1.54%
		全国(H30)	1.42%
0～14歳人口	10月1日現在住民登録人口	58,363人	
若者の就業率	石川県労働力調査 石川県としての数値	15～24歳(H30)	36.9%
		25～34歳(H30)	87.5%
思春期におけるやせ・肥満	中学生の肥満傾向・痩身傾向 標準体重から肥満度を求める。	男子20%以上超過	3.53%
		男子20%以上不足	2.93%
		女子20%以上超過	3.42%
		女子20%以上不足	3.44%
乳児死亡率	金沢市衛生年報	0.11% (H30)	
周産期死亡率	金沢市衛生年報	0.27% (H30)	
低体重児	金沢市衛生年報	2,500g未満	8.2% (H30)
		1,500g未満	0.6% (H30)
		1,000g未満	0.2% (H30)
不妊治療費の助成	健康政策課	特定不妊治療	752件 (H30)
		一般不妊治療	233件 (H30)
交通事故15歳以下死傷者数	石川県警察(H30)	死者	0人
		傷者	77人
年齢区分別搬送人員	金沢市消防局 消防年報(H30)	新生児	12人
		乳幼児	657人

2 本市の子育て家庭をとりまく現状

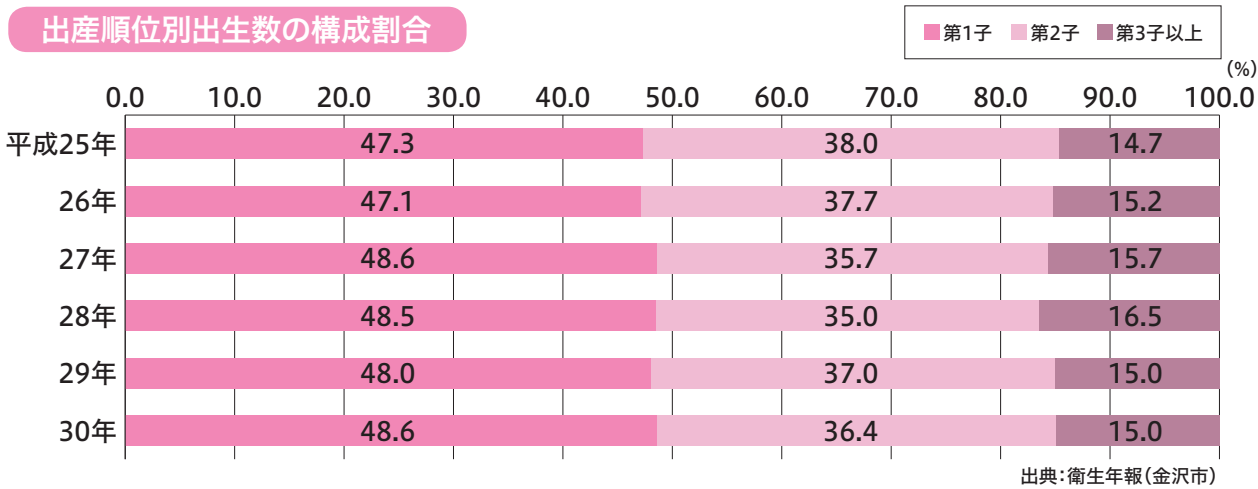
1 人口の現状と推計



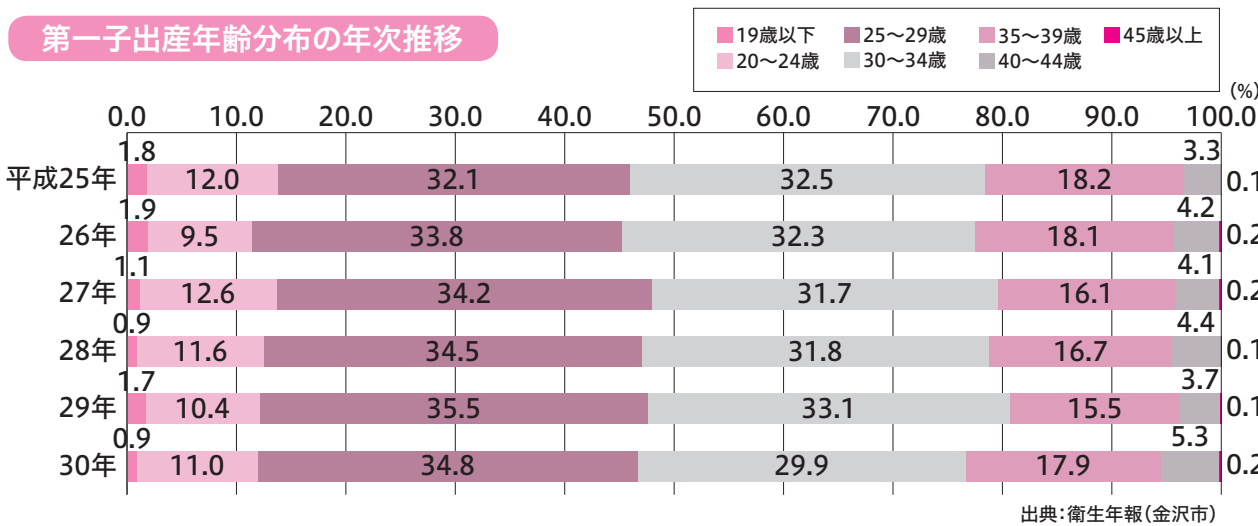
2 出生の状況

区分	(人)		(%)		
	出生数(対前年増減)		合計特殊出生率		
	金沢市		金沢市	国	石川県
昭和55年	5,842		1.71	1.75	1.86
昭和60年	5,255		1.66	1.76	1.76
平成10年	4,818		1.35	1.38	1.45
平成20年	4,327		1.36	1.37	1.41
平成21年	4,178	▲ 149	1.33	1.37	1.40
平成22年	4,076	▲ 102	1.37	1.39	1.44
平成23年	4,168	92	1.43	1.39	1.43
平成24年	4,155	▲ 13	1.46	1.41	1.47
平成25年	4,027	▲ 128	1.43	1.43	1.49
平成26年	3,830	▲ 197	1.39	1.42	1.45
平成27年	3,960	130	1.49	1.45	1.54
平成28年	3,931	▲ 29	1.50	1.44	1.53
平成29年	3,813	▲ 118	1.50	1.43	1.54
平成30年	3,723	▲ 90	1.48	1.42	1.54

出典:衛生年報(金沢市)



出典:衛生年報(金沢市)



出典:衛生年報(金沢市)

出生時の体重の状況

区分	総数	1.0kg未満	1.0~1.4kg	1.5~1.9kg	2.0~2.4kg	2.5~2.9kg	3.0~3.4kg	3.5~3.9kg	4.0~4.9kg	5.0kg以上
平成25年	4,027	8	17	41	325	1,490	1,694	416	35	1
平成26年	3,830	8	22	37	300	1,386	1,639	409	29	0
平成27年	3,960	11	16	52	323	1,536	1,623	363	36	0
平成28年	3,931	13	13	48	267	1,478	1,623	455	34	0
平成29年	3,813	11	14	46	279	1,448	1,610	369	36	0
平成30年	3,723	9	12	40	244	1,425	1,601	357	35	0

出典:衛生年報(金沢市)

3 周産期死亡率

周産期死亡率の推移

区分	金沢市	国	石川県
昭和55年	16.2	20.2	19.3
昭和60年	13.8	15.4	12.9
平成10年	4.1	6.2	5.8
平成20年	4.6	4.3	6.1
平成25年	3.5	3.7	3.6
平成26年	3.1	3.7	2.8
平成27年	5.3	3.7	5.2
平成28年	3.1	3.6	2.8
平成29年	2.9	3.5	3.7
平成30年	2.7	3.3	2.9

出典:金沢市の周産期死亡率は衛生年報(金沢市)
国の周産期死亡率は人口動態統計(厚生労働省)
県の周産期死亡率は衛生年報(石川県)

人工妊娠中絶の状況

区分	総数	19歳以下	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50歳以上
平成25年	804	84	200	163	138	140	75	4	0
平成26年	734	74	171	142	135	127	79	6	0
平成27年	781	65	200	158	126	150	77	5	0
平成28年	618	46	167	103	115	111	70	6	0
平成29年	613	47	161	120	109	104	68	4	0
平成30年	509	31	139	106	93	89	50	1	0
7週以前	282	17	66	62	56	48	32	1	0
8~11週	207	11	68	3	31	38	16	0	0
12~15週	8	3	3	0	2	0	0	0	0
16~19週	5	0	0	1	1	2	1	0	0
20~21週	7	0	2	0	3	1	1	0	0
不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0

出典:衛生年報(金沢市)

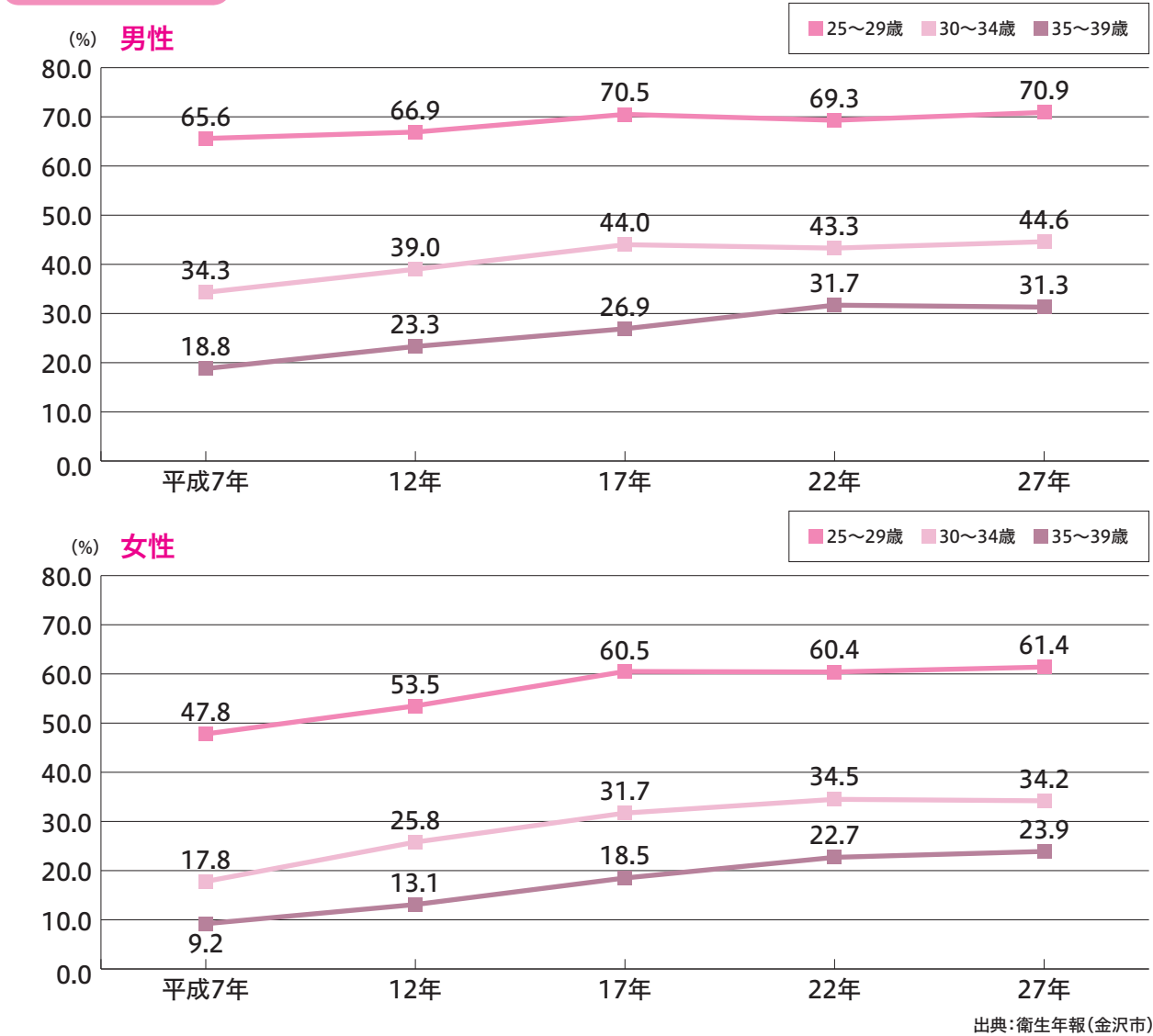
4 結婚の状況

平均初婚年齢及び平均婚姻年齢の年次推移 (歳)

区分	平均初婚年齢		平均婚姻年齢	
	男性	女性	男性	女性
昭和55年	26.9	24.1	28.0	25.0
昭和60年	27.3	24.5	28.7	25.6
平成10年	28.2	26.6	29.7	27.7
平成20年	30.5	28.8	32.5	30.2
平成25年	30.8	29.4	32.9	30.9
平成26年	31.1	29.4	33.2	31.0
平成27年	31.0	29.3	33.2	30.9
平成28年	31.1	29.5	33.2	31.1
平成29年	31.0	29.4	33.3	31.2
平成30年	30.6	29.3	33.1	31.0

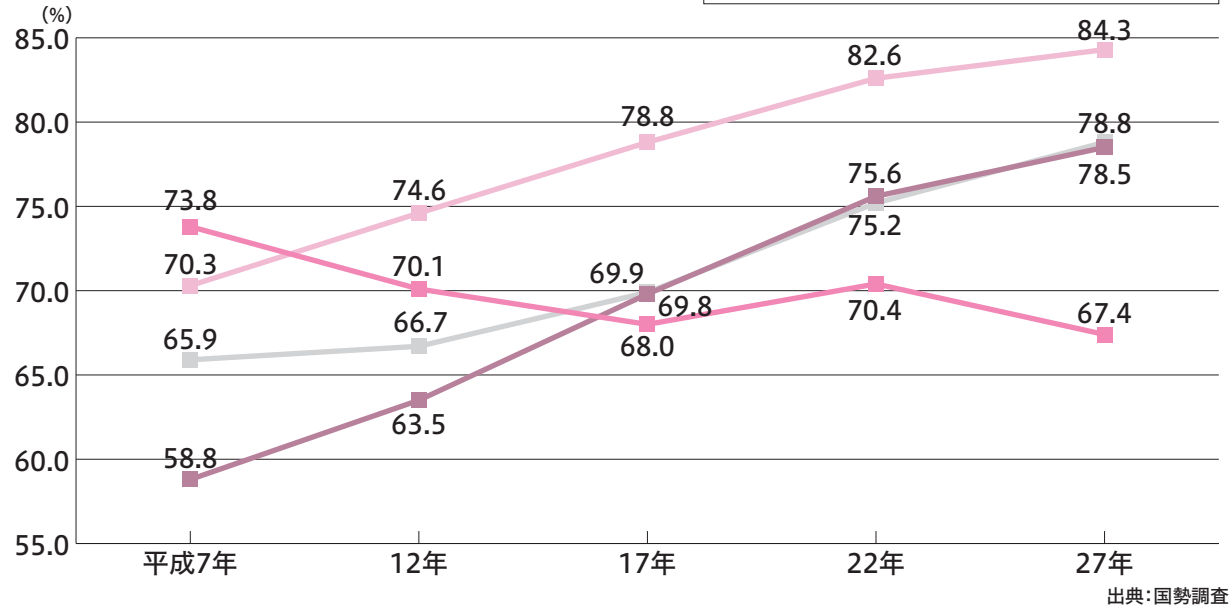
(注)平均初婚年齢:初婚者同士+初婚者と再婚者
平均婚姻年齢:初婚者同士+初婚者と再婚者+再婚者同士
出典:衛生年報(金沢市)

年齢別未婚率



5 女性の就業の状況

女性の労働力率の推移



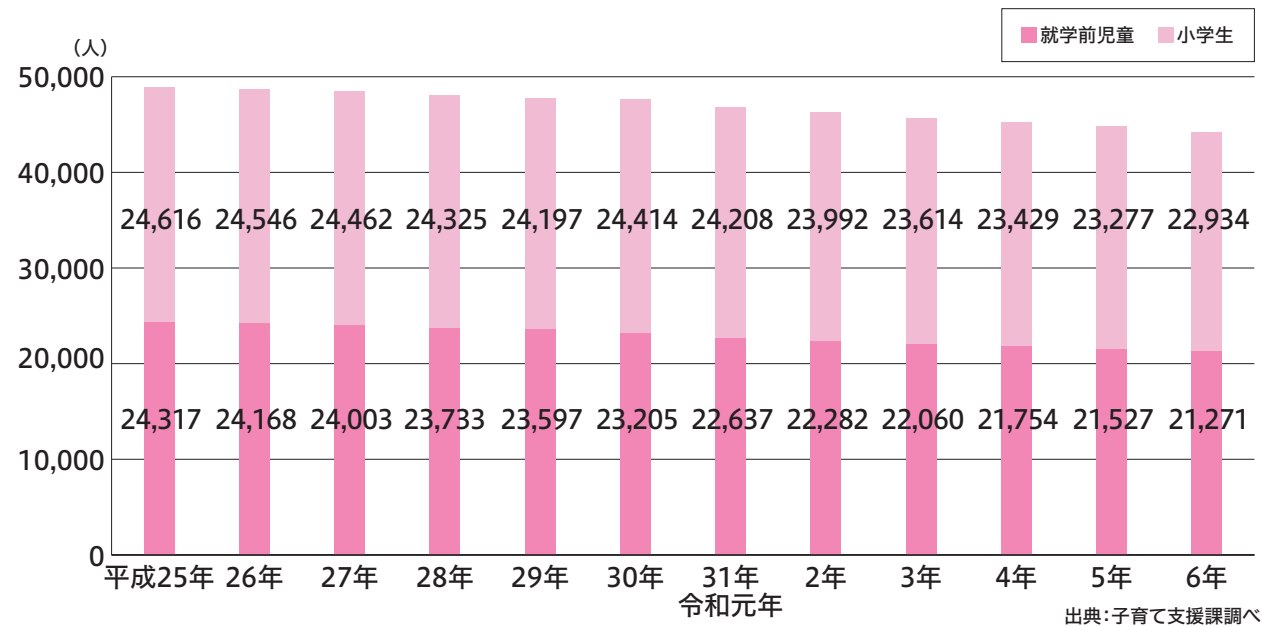
都道府県別に見た夫婦共働き世帯の割合と金沢市の共働きの割合

都道府県	市	子どものいる 世帯の共働き比率		共働き世帯比率	
85都市の平均		57.5%	順位	33.9%	順位
島根県	松江市	67.4%	1	34.8%	29
山口県	山口市	66.2%	2	33.3%	42
愛知県	春日井市	65.7%	3	38.6%	10
石川県	金沢市	63.4%	8	37.7%	13
富山県	富山市	63.4%	9	38.0%	12
福井県	福井市	63.3%	10	36.0%	21
山形県	山形市	58.9%	30	41.1%	3
神奈川県	川崎市	56.8%	45	42.6%	2
大阪府	大阪市	56.5%	51	34.3%	34
北海道	旭川市	56.4%	52	26.7%	77
兵庫県	姫路市	56.1%	53	24.3%	82
長崎県	長崎市	56.0%	54	33.9%	37
大分県	大分市	56.0%	55	32.7%	52
東京都	特別区部	55.9%	59	43.0%	1
愛知県	名古屋市	55.4%	61	35.7%	22
埼玉県	越谷市	46.4%	85	21.5%	85

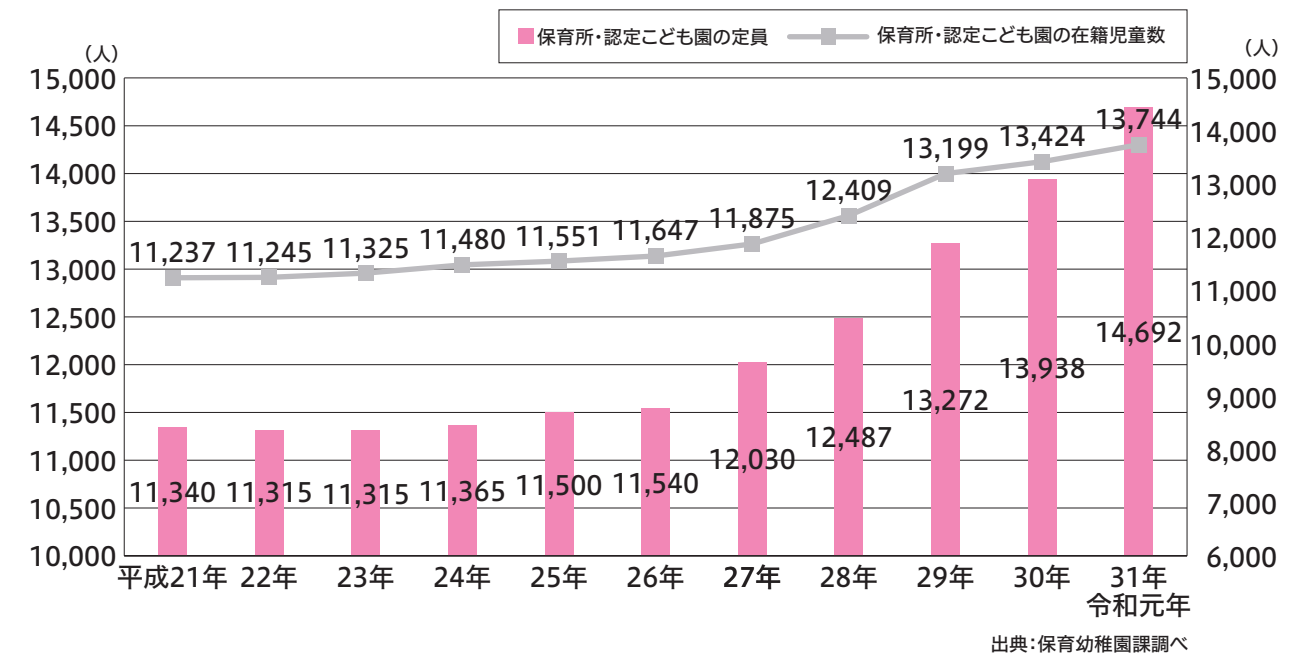
(注)比較は、47都道府県の県庁所在都市及び人口30万以上の85市間で行った。
出典:平成29年就業構造基本調査

6 就学前児童・小学生の状況

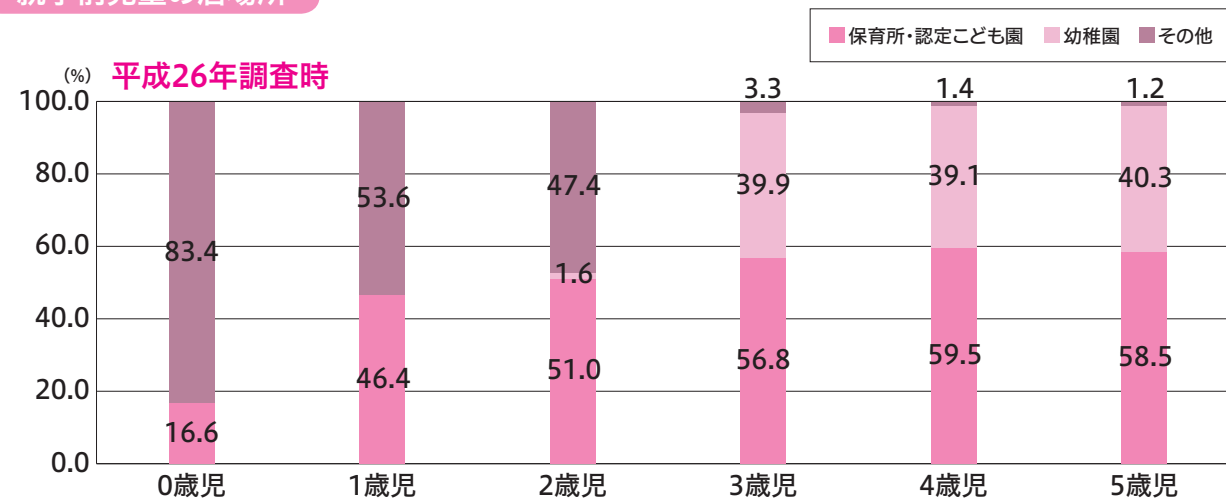
就学前児童・小学生の児童数の推移



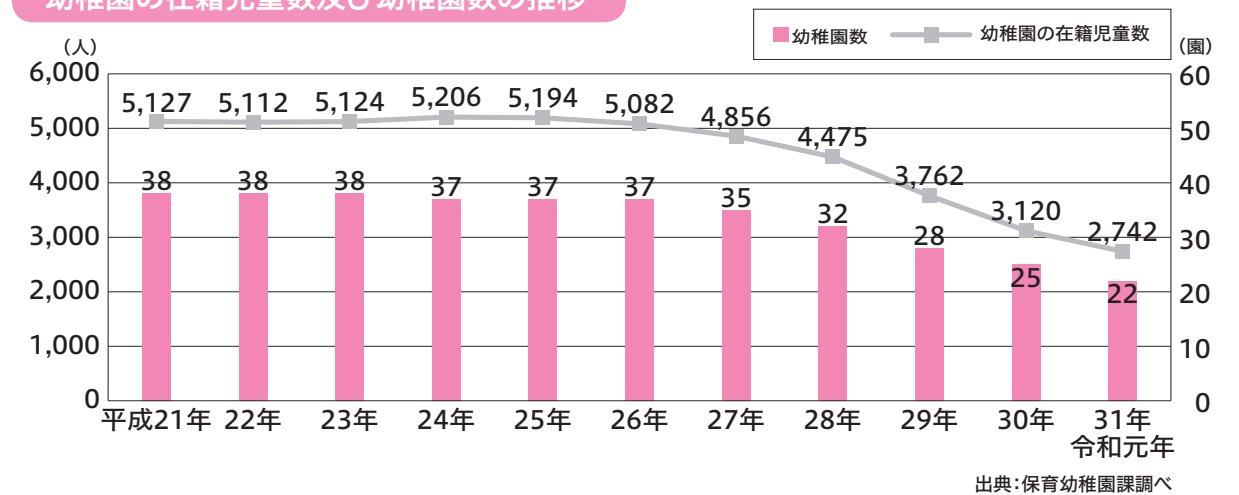
保育所・認定こども園の定員及び在籍児童数の推移



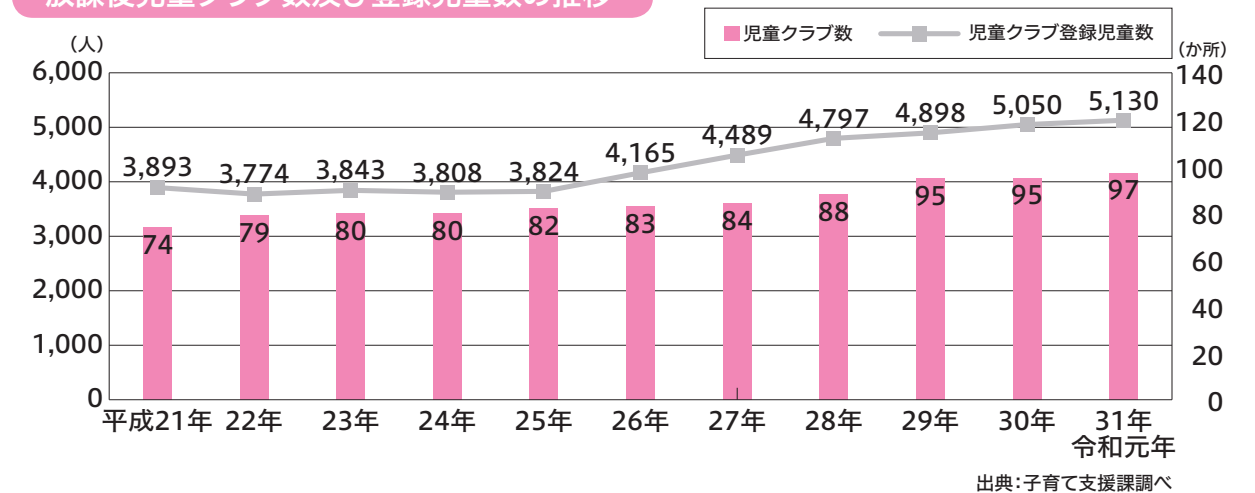
就学前児童の居場所



幼稚園の在籍児童数及び幼稚園数の推移

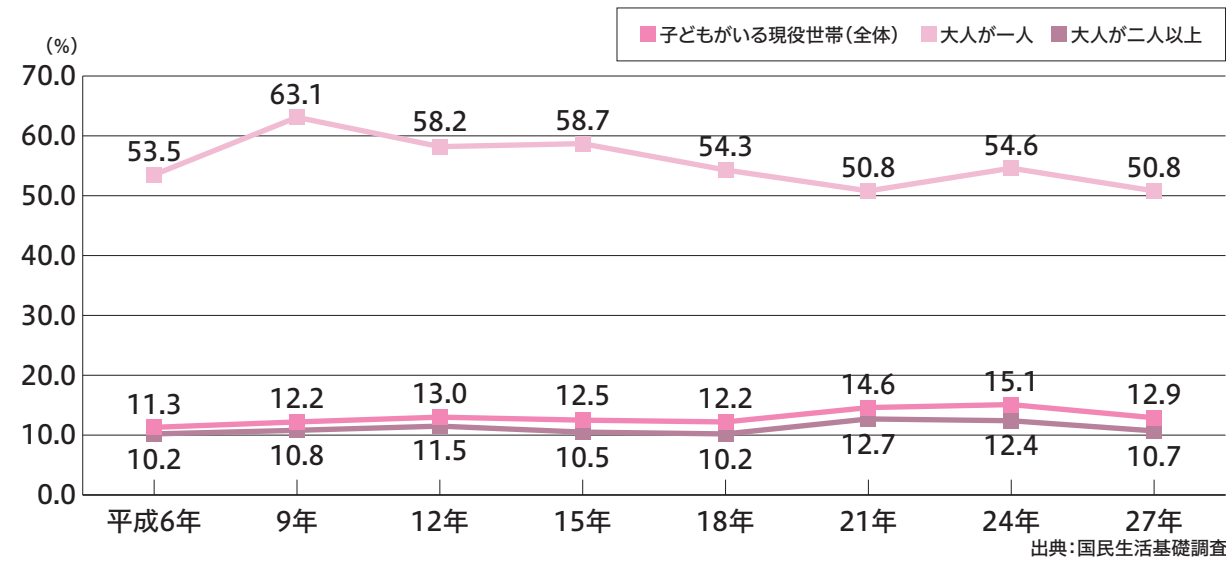


放課後児童クラブ数及び登録児童数の推移

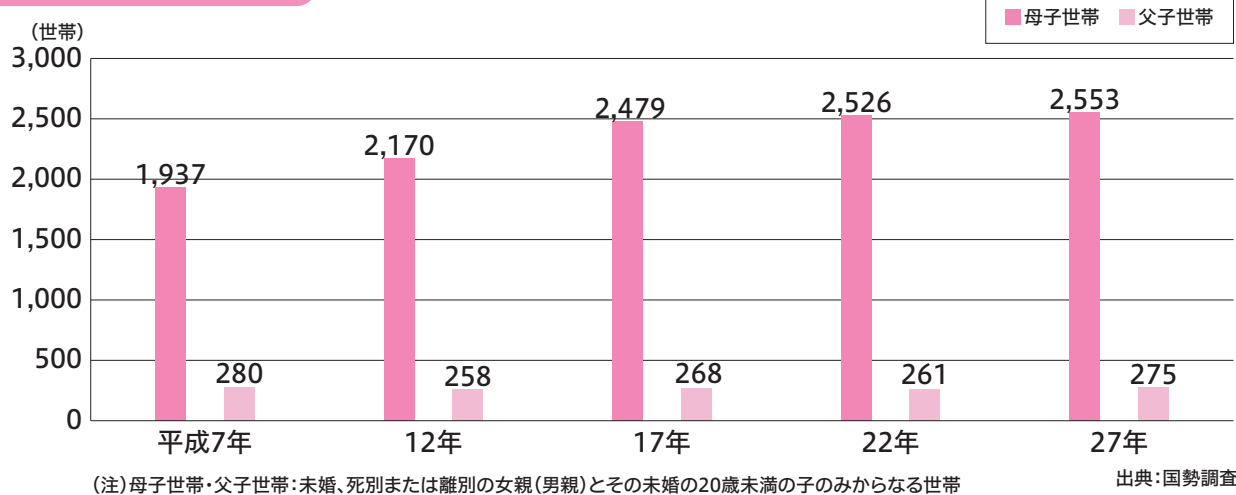


7 子どもの貧困

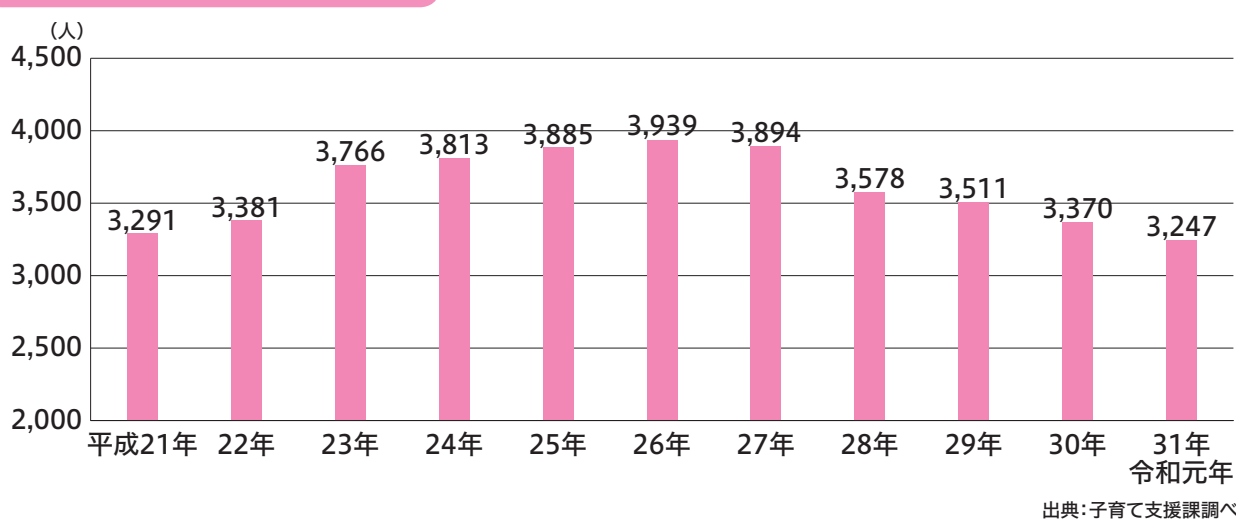
子どもを扶養する大人の人数別に見た貧困率の推移(全国)



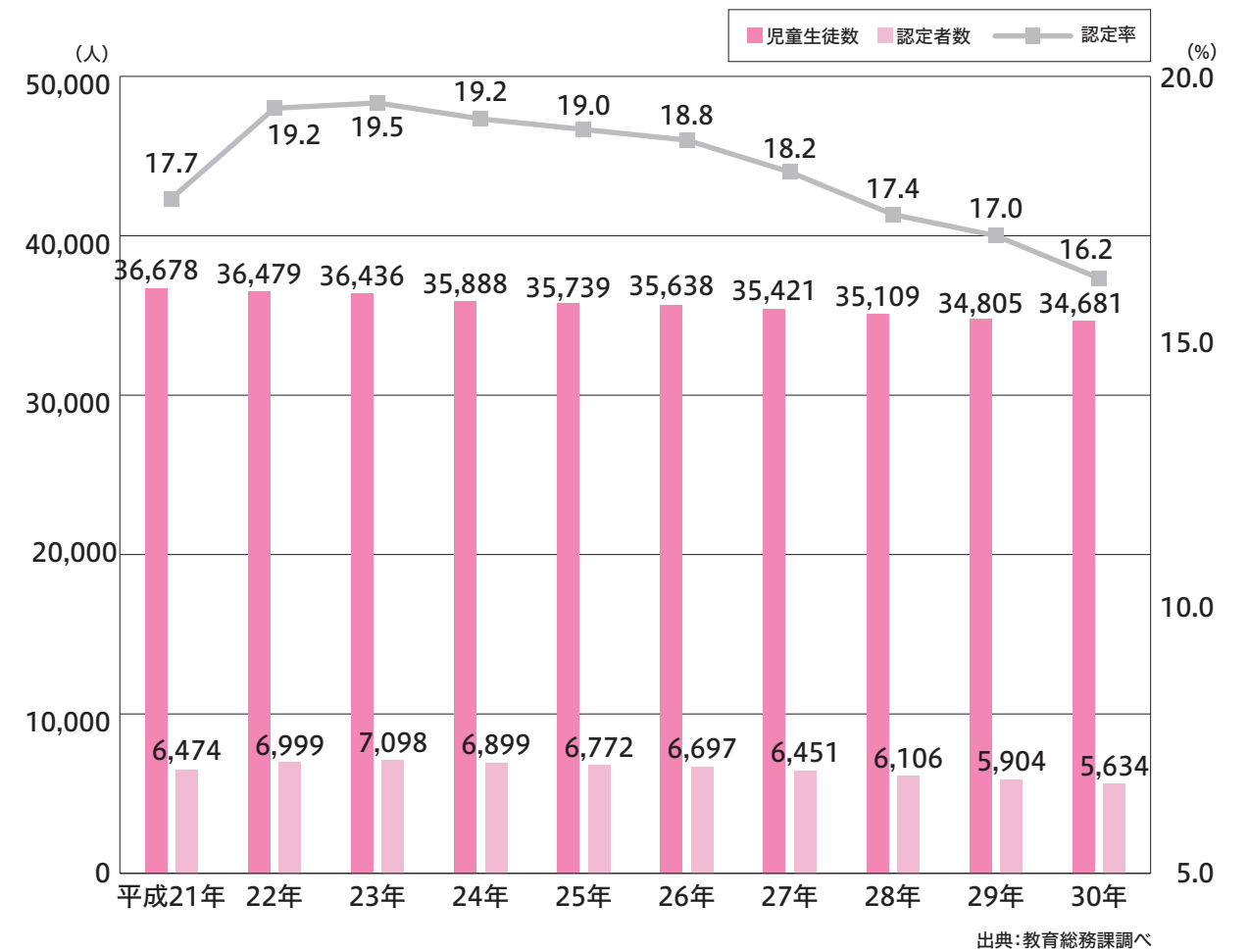
ひとり親世帯の推移



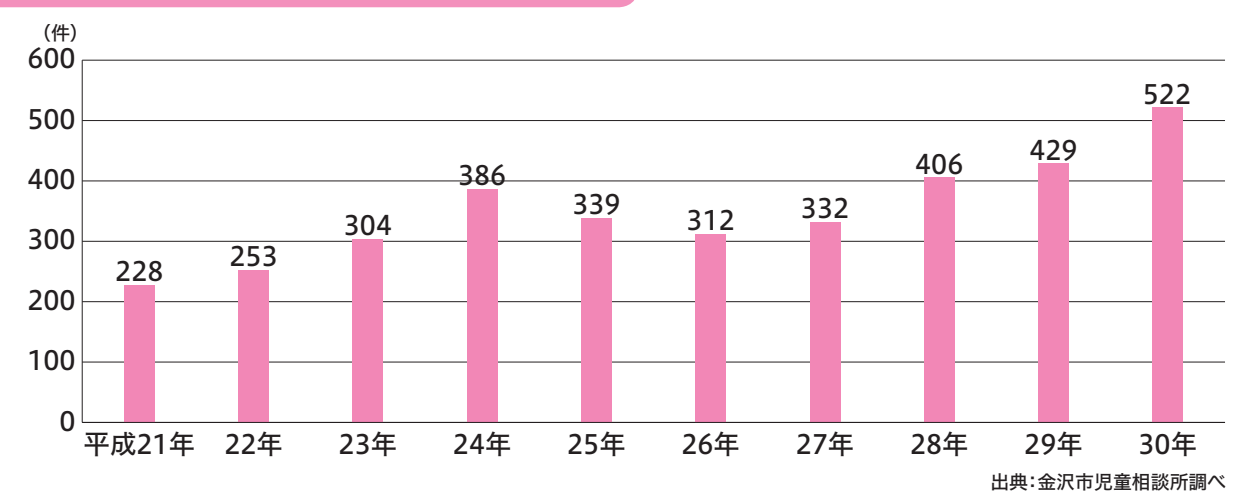
児童扶養手当受給者数の推移



就学援助認定者数及び認定率の推移



児童相談所における児童虐待相談件数の推移



3 かなざわ子育て夢プラン2020 策定のためのアンケート結果(抜粋)

1 調査概要

1 調査目的

「かなざわ子育て夢プラン2015」及び「子ども・子育て支援事業計画」の計画期間が令和元年度末(2019年度末)で終了することに伴い、市民の実態や要望・意見等を把握し、各子育て支援サービスの新たな目標事業量の設定や社会情勢の変化や子育て家庭のニーズに対応した新たな行動計画策定の基礎資料とするためのアンケート調査を実施したものです。

2 調査対象者

本調査は、市内に居住する以下の対象者の中から、「就学前児童の保護者」「小学生の保護者」「未婚又は既婚で子どものいない18歳以上45歳以下の方」「55歳以上75歳以下の方」について、住民基本台帳を基に無作為に抽出し、調査を依頼しました。

3 調査方法

郵送配付・無記名郵送回収

4 調査基準日

平成30年11月1日

5 調査期間

平成30年12月18日～平成31年1月15日

6 調査の種類と配付・回収結果

調査名 (対象)	配付数	回収数	回収率
幼児教育・保育及び子育てに関するアンケート調査 (就学前児童の保護者)	6,000	2,565	42.8%
子育てに関するアンケート調査 (小学生の保護者)	4,000	1,566	39.2%
結婚・子育てに関するアンケート調査 (未婚又は既婚で子どものいない18歳以上45歳以下の方)	2,000	290	14.5%
子育て支援に関するアンケート調査 (55歳以上75歳以下の方)	1,000	435	43.5%

2 調査結果

1 子育て世帯の子ども的人数と主な保育者

就学前児童の保護者、小学生の保護者

子どもの兄弟姉妹の人数

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者
1人	974 38.0	292 18.6
2人	1,067 41.6	811 51.8
3人	316 12.3	356 22.7
4人	53 2.1	55 3.5
5人	8 0.3	6 0.4
無効・無回答	147 5.7	46 2.9
合計	2,565 100.0	1,566 100.0

子育てや教育を主に行っている方

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者
父母ともに	1,563 60.9	891 56.9
主に母親	966 37.7	643 41.1
主に父親	7 0.3	10 0.6
主に祖父母	16 0.6	12 0.8
その他	8 0.3	4 0.3
無効・無回答	5 0.2	6 0.4
合計	2,565 100.0	1,566 100.0

就学前児童の保護者

■日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無(複数回答)

区分	件	%
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	815	31.8
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	1,635	63.7
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	27	1.1
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	212	8.3
いずれもない	280	10.9
無効・無回答	7	0.3
合計	2,565	100.0

2 母親の就労状況等について

就学前児童の保護者、小学生の保護者

■母親の就労状況

上段:件
下段:%

区分		就学前児童の 保護者	小学生の 保護者
フルタイム	就労中	761 29.7	615 39.3
	休業中	512 20.0	5 0.3
パート・アルバイト等	就労中	564 22.0	656 41.9
	休業中	93 3.6	12 0.8
無職	就労経験あり	556 21.7	210 13.4
	就労経験なし	16 0.6	14 0.9
無効・無回答		63 2.5	54 3.4
合計		2,565 100.0	1,566 100.0

■母親の1週あたりの就労日数(就労していると回答した母親が対象)

上段:件
下段:%

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者
1日	11 0.6	8 0.6
2日	25 1.3	26 2.0
3日	73 3.8	83 6.4
4日	163 8.4	160 12.4
5日	1,425 73.8	860 66.8
6日	215 11.1	136 10.6
7日	8 0.4	7 0.5
無効・無回答	10 0.5	8 0.6
合計	1,930 100.0	1,288 100.0

■母親が家を出る時間(就労していると回答した母親が対象)

上段:件
下段:%

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者
0時～6時前	6 0.3	4 0.3
6時台	25 1.3	8 0.6
7時台	829 43.0	384 29.8
8時台	772 40.0	593 46.0
9時台	189 9.8	164 12.7
10時台	33 1.7	30 2.3
11時～0時前	32 1.6	35 2.9
無効・無回答	44 2.3	70 5.4
合計	1,930 100.0	1,288 100.0

■母親が家に帰る時間(就労していると回答した母親が対象)

上段:件
下段:%

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者
0時～14時前	67 3.4	118 9.1
14時台	58 3.0	78 6.1
15時台	106 5.5	127 9.9
16時台	221 11.5	167 13.0
17時台	451 23.4	234 18.2
18時台	685 35.5	329 25.5
19時台	219 11.3	107 8.3
20時台	59 3.1	28 2.2
21時台	12 0.6	9 0.7
22時台	2 0.1	9 0.7
23時台	3 0.2	3 0.2
無効・無回答	47 2.4	79 6.1
合計	1,930 100.0	1,288 100.0

■母親が希望する就労状況(現在就労していないと回答した母親が対象)

上段:件
下段:%

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	103 18.0	70 31.3
1年より先、一番下の子どもが〇〇歳になったころに就労したい	256 44.8	56 25.0
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	146 25.5	78 34.8
無効・無回答	67 11.7	20 8.9
合計	572 100.0	224 100.0

■母親が希望する就労形態(すぐにでも、もしくは1年以内に就労したいと回答した母親が対象)

上段:件
下段:%

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者
フルタイム	17 11.6	15 19.2
パート・アルバイト等	117 80.1	55 70.5
無効・無回答	12 8.2	8 10.3
合計	146 100.0	78 100.0

3 保育所・幼稚園などの利用状況と利用希望

就学前児童の保護者

■現在の定期的な保育所・幼稚園等の利用の有無

区分	件	%
利用している	1,687	65.8
利用していない	828	32.3
無効・無回答	50	1.9
合計	2,565	100.0

■平日に利用している保育所・幼稚園等の事業

(現在定期的な保育所・幼稚園等を利用していると回答した保護者が対象、複数回答)

区分	件	%
幼稚園	316	18.7
幼稚園の預かり保育	58	3.4
保育所	629	37.3
認定こども園	692	41.0
事業所内保育施設	26	1.5
その他の保育施設	10	0.6
居宅訪問型保育	1	0.1
ファミリー・サポート・センター	9	0.5
その他	13	0.8
無効・無回答	4	0.2
合計	1,687	100.0

■平日に定期的に保育所・幼稚園等を利用している理由
(現在定期的な保育所・幼稚園等を利用していると回答した保護者が対象、複数回答)

区分	件	%
子どもの教育や発達のため	1,066	63.2
子育てや教育をしている者が現在就労しているため	1,355	80.3
子育てや教育をしている者に就労予定があるため/求職中であるため	46	2.7
子育てや教育をしている者が家族・親族等を介護しているため	9	0.5
子育てや教育をしている者に病気や障害があるため	18	1.1
子育てや教育をしている者が学生であるため	7	0.4
その他	27	1.6
無効・無回答	10	0.6
合計	1,687	100.0

■平日に定期的に保育所・幼稚園等を利用していない理由
(現在定期的な保育所・幼稚園等を利用していないと回答した保護者が対象、複数回答)

区分	件	%
利用する必要がない (「子どもの教育や発達のため」「子どもの母親か父親が就労していない」等の理由で)	209	25.2
子どもの祖父母や親戚の人がみているので、利用する必要がない	24	2.9
近所の人や友人・知人がみているので、利用する必要がない	1	0.1
利用したいが、保育所・幼稚園等に空きがない	83	10.0
利用したいが、経済的な理由で利用できない	9	1.1
利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	0	0.0
利用したいが、保育所・幼稚園等の質や場所等、 納得できるものがない	3	0.4
子どもがまだ小さいため、○歳くらいになったら利用したい	389	47.0
その他	94	11.4
無効・無回答	16	1.9
合計	828	100.0

■現在の利用の有無にかかわらず、今後平日に定期的に利用したいと考える事業(複数回答)

区分	件	%
幼稚園	764	29.8
幼稚園の預かり保育	367	14.3
保育所	1,244	48.5
認定こども園	1,438	56.1
小規模な保育園	94	3.7
家庭的保育	17	0.7
事業所内保育施設	119	4.6
その他の保育施設	65	2.5
居宅訪問型保育	52	2.0
ファミリー・サポート・センター	135	5.3
その他	24	0.9
無効・無回答	126	4.9
合計	2,565	100.0

4 小学校入学後の放課後の時間を過ごさせたい場所について

就学前児童の保護者、小学生の保護者

■放課後の時間を過ごさせたい場所
(5歳以上の子どもを持つ就学前児童の保護者、小学校1～3年生の子どもを持つ小学生の保護者、複数回答) 上段:件 下段:%

区分		就学前児童の 保護者	小学生の 保護者
自宅	低学年	181 27.1	418 50.4
	高学年	352 52.8	903 57.7
祖父母宅や友人・知人宅	低学年	82 12.3	141 17.0
	高学年	108 16.2	270 17.2
習い事	低学年	187 28.0	420 50.6
	高学年	307 46.0	771 49.2
児童館	低学年	21 3.1	78 9.4
	高学年	29 4.3	118 7.5
放課後子ども教室	低学年	40 6.0	58 7.0
	高学年	35 5.2	55 3.5
放課後児童クラブ(学童保育)	低学年	327 49.0	312 37.6
	高学年	117 17.5	155 9.9
ファミリー・サポート・センター	低学年	1 0.1	1 0.1
	高学年	1 0.1	3 0.2
放課後等デイサービス	低学年	12 1.8	13 1.6
	高学年	12 1.8	19 1.2
その他	低学年	36 5.4	141 17.0
	高学年	65 9.7	266 17.0
無効・無回答	低学年	158 23.7	109 13.1
	高学年	177 26.5	439 28.0
合計		667 100.0	830 100.0

5 子育てに関して

就学前児童の保護者、小学生の保護者

■子育てに関して感じていること

上段:件
下段:%

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者
楽しいと感じている	983 38.3	474 30.3
どちらかといえば楽しい	1,083 42.2	694 44.3
なんとなく不安や負担を感じる	378 14.7	316 20.2
非常に不安や負担を感じる	58 2.3	50 3.2
無効・無回答	63 2.5	32 2.0
合計	2,565 100.0	1,566 100.0

■子育てに関して悩んでいること(複数回答)

上段:件
下段:%

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者
子どもの病気や発育・発達に関すること	959 37.4	393 25.1
子どもの教育に関すること	1,039 40.5	840 53.6
離乳食や夜泣きの対応等の育児の方法	302 11.8	
子どもとの接し方	642 25.0	384 24.5
話し相手や相談相手がいない	75 2.9	29 1.9
他の子どもの保護者との付き合いが負担	192 7.5	174 11.1
仕事や自分のやりたいことが十分できない	697 27.2	297 19.0
子育てに関しての配偶者・パートナー、親(祖父母)との意見の相違	184 7.2	128 8.2
配偶者・パートナーが協力的ではない	201 7.8	129 8.2
子育てに係る経済的負担が大きい	600 23.4	468 29.9
自分の子育てについて、 親族・近隣の人・職場等まわりの目が気になる	78 3.0	53 3.4
子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない	123 4.8	46 2.9
その他	174 6.8	103 6.6
特にない	339 13.2	223 14.2
無効・無回答	68 2.7	35 2.2
合計	2,565 100.0	1,566 100.0

■もう一人子どもがほしい(産みたい)か

上段:件
下段:%

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者
ほしい	593 23.1	85 5.4
条件が整えばほしい	1,067 41.6	470 30.0
ほしくない	769 30.0	963 61.5
無効・無回答	136 5.3	48 3.1
合計	2,565 100.0	1,566 100.0

■もう一人子どもがほしい(産みたい)と思う条件

(条件が整えばもう一人子どもがほしい保護者、複数回答)

上段:件
下段:%

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者
経済的に余裕ができれば	621 58.2	271 57.7
年齢が若ければ(体力があれば)	539 50.5	326 69.4
仕事に復帰できる環境が整えば	98 9.2	34 7.2
職場の理解があれば	136 12.7	48 10.2
住宅事情がよければ	78 7.3	25 5.3
子育てや教育に要する費用の負担が軽ければ	458 42.9	177 37.7
配偶者・パートナーの協力があれば	236 22.1	89 18.9
社会環境がよければ	103 9.7	31 6.6
子どもの性別が分かれば	110 10.3	49 10.4
末子がもう少し大きくなれば	148 13.9	7 1.5
その他	57 5.3	16 3.4
無効・無回答	23 2.2	13 2.8
合計	1,067 100.0	470 100.0

■子育てに関する情報の入手先（複数回答）

上段：件
下段：%

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者
親族（親、兄弟姉妹等）	1,509 58.8	789 50.4
隣近所の人、知人・友人	1,401 54.6	1,059 67.6
こども広場や子育てサロン等の親同士の仲間	318 12.4	
保育所、幼稚園、認定こども園	1,433 55.9	
学校		974 62.2
市役所や市の機関の窓口	48 1.9	43 2.7
市からの情報（インターネット、アプリ、新聞広報、パンフレット等）	575 22.4	386 24.6
市の広報以外のインターネット、アプリ	709 27.6	300 19.2
テレビ、ラジオ、新聞	607 23.7	522 33.3
子育て雑誌・育児書	678 26.4	259 16.5
コミュニティ誌・フリーペーパー	530 20.7	275 17.6
回覧板	103 4.0	119 7.6
その他	117 4.6	56 3.6
情報の入手先がない	10 0.4	23 1.5
情報の入手手段がわからない	37 1.4	31 2.0
無効・無回答	131 5.1	41 2.6
合計	2,565 100.0	1,566 100.0

■子どもの病気やケガの時の対処方法

（病気やケガで保育所・幼稚園等ができなかったことがあった保護者、複数回答）

上段：件
下段：%

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者
父親が休んだ	339 23.4	98 10.4
母親が休んだ	995 68.7	560 59.6
（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	522 36.0	268 28.5
父親または母親のうち就労していない保護者がみた	189 13.0	119 12.7
病児・病後児保育を利用した	179 12.4	29 3.1
ベビーシッターを利用した	2 0.1	0 0.0
ファミリー・サポート・センターを利用した	2 0.1	0 0.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	6 0.4	82 8.7
その他	23 1.6	19 2.0
無効・無回答	172 11.9	113 12.0
合計	1,449 100.0	940 100.0

6 ワーク・ライフ・バランスについて

就学前児童の保護者、小学生の保護者、子どものいない18～45歳

■男女の家事分担

上段：件
下段：%

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者	子どものいない 18～45歳
できることをそれぞれが分担している	878 34.2	442 28.2	86 29.7
男性が主に家事をしている	8 0.3	11 0.7	6 2.1
女性が主に家事をしている	1,428 55.7	947 60.5	189 65.2
その他	14 0.5	9 0.6	3 1.0
無効・無回答	237 9.2	157 10.0	6 2.1
合計	2,565 100.0	1,566 100.0	290 100.0

子どものいない18～45歳

■子どもができた際の女性の就労への対応

区分	件	%
子どもができて、色々な子育て支援制度を活用して仕事を続けたい	146	50.3
子どもがいても続けられる仕事又は職種に変わって仕事を続けたい	58	20.0
子どもができたら仕事を辞め、手がかからなくなったら再び働きたい	54	18.6
仕事は続けたいが、会社の慣例では無理なのでやむなく退職する	0	0.0
子どものためには、家庭に母親がいたほうがいいので仕事は辞める	12	4.1
子どもができる前から家庭にいて、子どもができて引き続き家庭にいる	9	3.1
その他	4	1.4
無効・無回答	7	2.4
合計	290	100.0

就学前児童の保護者、小学生の保護者、子どものいない18～45歳

■実現するために必要なこと(複数回答)

上段:件
下段:%

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者	子どものいない 18～45歳
休業制度	760 29.6	311 19.9	143 49.3
事業所の従業員に対する経済的支援	544 21.2	205 13.1	60 20.7
事業所内保育施設の設置	274 10.7	100 6.4	35 12.1
フレックスタイム制、短時間勤務、 時差出勤等、多様な働き方の導入	1,082 42.2	615 39.3	118 40.7
テレワーク、勤務地の限定	197 7.7	134 8.6	23 7.9
ノー残業デー等、時間外労働削減のための措置	277 10.8	174 11.1	29 10.0
休暇制度	348 13.6	231 14.8	34 11.7
ワーク・ライフ・バランスを認める社会・職場のムード	925 36.1	565 36.1	119 41.0
有給休暇取得の促進	623 24.3	412 26.3	59 20.3
復職支援	84 3.3	62 4.0	9 3.1
保育所・放課後児童クラブ等、子どもを預かる施設、 介護施設の充実	866 33.8	387 24.7	100 34.5
取組企業への経済的支援	127 5.0	91 5.8	12 4.1
経営者への理解促進	306 11.9	201 12.8	27 9.3
配偶者・パートナーの意識改革	375 14.6	296 18.9	31 10.7
その他	86 3.4	69 4.4	10 3.4
無効・無回答	128 5.0	103 6.6	9 3.1
合計	2,565 100.0	1,566 100.0	290 100.0

7 結婚・子育て

子どものいない18～45歳

■将来結婚しようと思うか

区分	件	%
思う	180	81.8
思わない	39	17.7
無効・無回答	1	0.5
合計	220	100.0

■将来結婚しようと思わない理由(将来結婚しようと思わない人、複数回答)

区分	件	%
自分の自由になる時間やお金が少なくなる	24	61.5
義父母や親戚等、人間関係が複雑になる	8	20.5
ストレスがたまる	12	30.8
家族扶養の責任が生まれる	7	17.9
仕事を最優先したい	4	10.3
交友関係が狭くなる	2	5.1
親元から離れなければならなくなる	1	2.6
生活のレベル・質が落ちる	6	15.4
自分の育った家庭環境があまり良くなかったので、 家族を持つことに対して希望を持ってない	4	10.3
人とのつきあいが苦手だから	9	23.1
その他	11	28.2
無効・無回答	0	0.0
合計	39	100.0

■幼児や赤ちゃんともふれあう機会の有無

区分	件	%
よくあった	82	28.3
たまにあった	127	43.8
全くなかった	75	25.9
無効・無回答	6	2.1
合計	290	100.0

■子どもを持ちたいと思うか

区分	件	%
持ちたいと思う	197	67.9
持ちたいと思うが持てない	29	10.0
持ちたいと思わない	59	20.3
無効・無回答	5	1.7
合計	290	100.0

■子どもを持ちたいと思うが持てない、持ちたいと思わない理由
(子どもを持ちたいと思うが持てない人または持ちたいと思わない人、複数回答)

区分	件	%
子育てのための経済的負担が大きいから	35	39.8
子育てのための精神的・肉体的負担が大きいから	42	47.7
仕事と子育ての両立が難しいから	18	20.5
趣味やレジャー等、自分のための時間が少なくなるから	12	13.6
子育てに関心や自信が持てないから	22	25.0
住宅事情等、居住環境がよくないから	2	2.3
身体的な理由から	20	22.7
出産や育児が大変だから	11	12.5
地球環境や社会環境等、子どもの未来に不安があるから	12	13.6
自分の育った家庭環境があまり良くなかったので、 家族を持つことに対して希望を持てないから	6	6.8
その他	24	27.3
無効・無回答	0	0.0
合計	88	100.0

8 町内活動・地域活動

55～75歳

■町内活動や地域活動等に参加しているか

区分	件	%
参加している	187	43.0
参加していない	241	55.4
無効・無回答	7	1.6
合計	435	100.0

■町内活動や地域活動等に参加していない理由
(町内活動や地域活動等に参加していない人、複数回答)

区分	件	%
時間がない	101	41.9
経済的余裕がない	33	13.7
精神的なゆとりがない	46	19.1
健康や体力に自信がない	50	20.7
家族等、周囲の理解や協力が得られない	2	0.8
自分にあった活動の場がない	37	15.4
一緒にやる仲間がいない	40	16.6
何から始めるか、きっかけがつかめない	60	24.9
興味がない、関心がない	58	24.1
その他	30	12.4
特に参加してみたい活動はない	50	20.7
無効・無回答	0	0.0
合計	241	100.0

■参加してみたい町内活動や地域活動等
(町内活動や地域活動等に参加していない人、複数回答)

区分	件	%
町会・婦人会・老人クラブの活動	14	5.8
地域のイベントやまちづくりの活動	22	9.1
趣味・スポーツや学習グループに関する活動	57	23.7
児童や青少年活動に関する活動	10	4.1
子育て支援に関する活動	9	3.7
地域の文化財や伝統を守る活動	20	8.3
消費者活動や生活向上のための活動	18	7.5
障害のある人や高齢者の手助け等の活動	14	5.8
自然保護や環境保全の活動	26	10.8
国際交流に関する活動	10	4.1
その他	6	2.5
無効・無回答	89	36.9
合計	241	100.0

9 孫(子ども)との交流

55～75歳

■お孫さんの面倒をみたり、遊んだりするか

区分	件	%
頻繁に、孫の親に代わって預かっている(面倒をみている)	37	17.2
たまに、孫の親に代わって預かっている(面倒をみている)	63	29.3
預かることはないが、頻繁に、孫の親と一緒に遊びに来る	18	8.4
預かることはないが、たまに、孫の親と一緒に遊びに来る	62	28.8
ほとんど関わることはない	16	7.4
その他	17	7.9
無効・無回答	2	0.9
合計	215	100.0

■子どもとふれあう場への参加意向

区分	件	%
参加する	101	23.2
参加しない	132	30.3
わからない	193	44.4
無効・無回答	9	2.1
合計	435	100.0

10 行政の子育て支援・少子化対策について

就学前児童の保護者、小学生の保護者、55～75歳

■行政の子育て支援の満足度

上段:件
下段:%

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者	55～75歳
大変満足	43 1.7	14 0.9	6 1.4
ほぼ満足	1,037 40.4	629 40.2	109 25.1
やや不満	1,114 43.4	696 44.4	86 19.8
大変不満	198 7.7	111 7.1	20 4.6
わからない	–	–	196 45.1
無効・無回答	173 6.7	116 7.4	18 4.1
合計	2,565 100.0	1,566 100.0	435 100.0

■行政の子育て支援の方向性

上段:件
下段:%

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者	55～75歳
子育てしやすい環境にするために、 支援をさらに充実させる必要がある	1,831 71.4	1,002 64.0	167 38.4
何もかもすべて支援しすぎると、親が親としての 自覚が持てなくなるのではと心配になる	117 4.6	156 10.0	119 27.4
子育ては個人の問題なので行政が 支援する必要はない	10 0.4	10 0.6	7 1.6
地域住民が主体となって子育て支援を 拡大していく必要がある	248 9.7	183 11.7	78 17.9
その他	173 6.7	119 7.6	41 9.4
無効・無回答	186 7.3	96 6.1	23 5.3
合計	2,565 100.0	1,566 100.0	435 100.0

就学前児童の保護者、小学生の保護者、子どものいない18～45歳、55～75歳

■少子化対策の方向性(複数回答)

上段:件
下段:%

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者	子どものいない 18～45歳	55～75歳
若い世代に向けた子育ての大切さや 楽しみなどの啓発	256 10.0	191 12.2	45 15.5	63 14.5
男性も女性と一緒に家事、育児に 参加していくという意識啓発	586 22.8	400 25.5	70 24.1	101 23.2
結婚を促進するような 企画・事業等の実施	222 8.7	128 8.2	45 15.5	109 25.1
保護者の勤務時間に合わせた 保育の実施	658 25.7	400 25.5	68 23.4	134 30.8
保育所等の増設	442 17.2	124 7.9	45 15.5	54 12.4
子育て支援のための企業への 働きかけ	782 30.5	462 29.5	74 25.5	151 34.7
不妊治療への支援	537 20.9	233 14.9	53 18.3	22 5.1
妊産婦・子どもが安心して医療機関 にかかることができる体制整備	244 9.5	121 7.7	30 10.3	49 11.3
子育てに関する相談窓口体制の充実 や子育て中の親の交流の場の整備	59 2.3	54 3.4	22 7.6	46 10.6
保育所・幼稚園・認定こども園の 利用料の軽減	990 38.6	293 18.7	70 24.1	78 17.9
教育費の負担軽減	1,010 39.4	813 51.9	112 38.6	129 29.7
児童手当の拡充や減税の実施	783 30.5	481 30.7	65 22.4	67 15.4
子育てに適した質の高い公営住宅の 提供や資金融資による 住環境の整備	65 2.5	45 2.9	19 6.6	21 4.8
三世代同居・近居による支援の推進	62 2.4	57 3.6	10 3.4	27 6.2
安心して利用できる公園、 公共施設の整備	332 12.9	259 16.5	11 3.8	77 17.7
その他	144 5.6	87 5.6	30 10.3	29 6.7
無効・無回答	123 4.8	78 5.0	7 2.4	18 4.1
合計	2,565 100.0	1,566 100.0	290 100.0	435 100.0

■住み続けたいくなるまちの方向性(複数回答)

上段:件
下段:%

区分	就学前児童の 保護者	小学生の 保護者	子どものいない 18～45歳	55～75歳
子育て環境の充実	1,681 65.5	923 58.9	148 51.0	221 50.8
義務教育・高等教育の充実	1,150 44.8	747 47.7	97 33.4	121 27.8
雇用確保のための企業誘致	1,247 48.6	759 48.5	134 46.2	251 57.7
まちなみの整備	330 12.9	178 11.4	61 21.0	56 12.9
住環境の整備	886 34.5	486 31.0	110 37.9	139 32.0
伝統文化の保持	260 10.1	190 12.1	30 10.3	60 13.8
地域コミュニティ内での助け合い	355 13.8	234 14.9	38 13.1	108 24.8
市内公共交通機関の利便性の向上	784 30.6	500 31.9	105 36.2	171 39.3
その他	103 4.0	62 4.0	22 7.6	19 4.4
無効・無回答	50 1.9	60 3.8	7 2.4	16 3.7
合計	2,565 100.0	1,566 100.0	290 100.0	435 100.0

4 計画の策定経緯と策定体制等

1 計画の策定経緯

年月日		
平成30年	7月 3日	第1回 金沢市子ども・子育て審議会 第1回 子ども・子育て支援専門部会
	8月29日	第1回 次期かなざわ子育て夢プラン策定ワーキング会議
	9月19日	第1回 次期金沢市子ども・子育て支援事業計画策定ワーキング会議
	9月27日	第2回 次期かなざわ子育て夢プラン策定ワーキング会議
	10月22日	第2回 次期金沢市子ども・子育て支援事業計画策定ワーキング会議
	11月13日	第2回 子ども・子育て支援専門部会
	11月20日	第3回 次期金沢市子ども・子育て支援事業計画策定ワーキング会議
	12月 4日	第4回 次期金沢市子ども・子育て支援事業計画策定ワーキング会議
	12月18日 ～1月15日	かなざわ子育て夢プラン及び子ども・子育て支援事業計画の 策定にかかるアンケート調査の実施
	12月27日	第3回 子ども・子育て支援専門部会
平成31年	2月 4日	第5回 次期金沢市子ども・子育て支援事業計画策定ワーキング会議
令和元年	2月22日	第6回 次期金沢市子ども・子育て支援事業計画策定ワーキング会議
	5月23日	第1回 金沢市子ども・子育て審議会 第1回 子ども・子育て支援専門部会
	6月11日	第1回 次期かなざわ子育て夢プラン策定ワーキング会議
	8月21日	第2回 次期かなざわ子育て夢プラン策定ワーキング会議
	8月～10月	意見交換会 ・大学生 ・地域団体(地区児童館6か所) ・関連団体(保育所・幼稚園団体、子育て関係NPO)
	9月24日	第1回 次期金沢市子ども・子育て支援事業計画策定ワーキング会議
	10月17日	第3回 次期かなざわ子育て夢プラン策定ワーキング会議
	10月31日	第1回 かなざわ子育て夢プラン推進プロジェクト会議
	11月14日	第4回 次期かなざわ子育て夢プラン策定ワーキング会議
	11月19日	第2回 次期金沢市子ども・子育て支援事業計画策定ワーキング会議
	11月20日	第2回 子ども・子育て支援専門部会
	12月20日	第3回 次期金沢市子ども・子育て支援事業計画策定ワーキング会議
	12月24日	第3回 子ども・子育て支援専門部会
令和2年	2月 6日	第5回 次期かなざわ子育て夢プラン策定ワーキング会議
	2月19日	第2回 金沢市子ども・子育て審議会

パブリックコメントの実施

かなざわ子育て夢プラン2020骨子案 令和元年12月3日～令和2年1月6日

金沢市子ども・子育て支援事業計画(第2期)骨子案 令和2年1月7日～令和2年2月5日

2 令和元年度 子ども・子育て審議会委員名簿

令和2年3月現在(50音順)

委員氏名	所属等	児童福祉 専門部会	子ども子育て 支援専門部会	夢プランWT (注1)	事業計画 WT(注2)	備考
赤星 明子	金沢手をつなぐ親の会 副会長	●				
荒井 徹成	石川県私立幼稚園協会 金沢支部 副支部長	●			●	
池端 恵理	公募委員		●	●		
太田 和秀	金沢医療センター 教育研修部長	●				
笠川 弘子	金沢市民生委員児童委員協議会 副会長		●			
加畑 寿明	金沢市医師会 理事		●			
川端 知哉 (南 弘樹)	連合石川かなざわ地域協議会 議長		●			
北 篤司	金沢市社会福祉協議会 保育部会 部会長		●		●	
小坂 利明	金沢市子ども会連合会 事務局長		●			
虹釜 和昭	北陸学院大学 人間総合学部子ども教育学科 教授	●				会長
佐道 寛	児童養護施設 享誠塾 統括施設長	●				
中村 幸子	金沢市母子寡婦福祉連合会 会長	●				
端野 久直	金沢市立小学校長会 副会長		●			
長谷川由香	子育て向上委員会 代表		●	●		
林 重毅	金沢商工会議所 企業経営アシストセンター長		●			
古 一之	金沢市社会福祉協議会 専務理事		●			
前田 武司	金沢市社会福祉協議会 保育部会 副部会長	●			●	
松島 昌子 (高田千都恵)	金沢市民生委員児童委員協議会 監事 (金沢市民生委員児童委員協議会 副会長)	●				
源 恭子	石川県私立幼稚園協会 金沢支部 支部長		●		●	
安本真由美	やすもと医院 院長	●				
山崎さやか	公募委員		●	●		
山田 菊代	金沢市立小学校長会 幹事	●				
吉本 隆史	金沢市児童クラブ協議会 理事		●	●		
米川 祥子	金城大学短期大学部 幼児教育学科 准教授		●	●		副会長
渡辺 恵	金沢市PTA協議会 副会長		●	●		

(25名)

【臨時委員】

木村 昭仁	全国認定こども園協会金沢地区会 会長		●		●	
開 仁志	金沢星稜大学 人間科学部こども学科 教授		●		●	

(注1) 次期かなざわ子育て夢プラン策定ワーキングチームを兼任
(注2) 次期金沢市子ども・子育て支援事業計画策定ワーキングチームを兼任
括弧書きは前任の委員

(2名)

3 金沢市子ども・子育て審議会条例

平成25年9月25日
条例第31号

（設置）

第1条 本市は、児童福祉法（昭和22年法律第164号）第8条第3項、次世代育成支援対策推進法（平成15年法律第120号）第21条第1項、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年法律第77号）第25条及び子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）第77条第1項の規定に基づき、金沢市子ども・子育て審議会（以下「審議会」という。）を設置する。

（組織）

第2条 審議会は、委員25人以内で組織する。

2 審議会に、特別の事項を調査審議させるため必要があるときは、臨時委員若干人を置くことができる。

（委員及び臨時委員）

第3条 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、委員に欠員を生じた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 臨時委員は、当該特別の事項に関する調査審議が終了したときは、解嘱されるものとする。

（会長及び副会長）

第4条 審議会に、会長及び副会長を置き、委員の互選によりこれらを定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

（会議）

第5条 審議会の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 審議会の会議は、委員及び議事に関係のある臨時委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 審議会の議事は、出席した委員及び議事に関係のある臨時委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（専門部会）

第6条 審議会に、必要な事項を専門的に調査審議するため、専門部会を置くことができる。

2 審議会の専門部会に属すべき委員及び臨時委員は、会長が指名する。

3 審議会の専門部会に、専門部会長を置き、当該専門部会に属する委員の互選によりこれを定める。

4 専門部会長は、専門部会の事務を掌理し、専門部会を代表する。

5 専門部会長に事故があるときは、当該専門部会に属する委員のうちから専門部会長があらかじめ指名する者がその職務を代理する。

6 前条の規定は、専門部会の会議について準用する。

7 審議会は、あらかじめその議決により専門部会の議決をもって審議会の議決とすることができる。

（委任）

第7条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

1 この条例は、平成25年10月1日から施行する。

2 この条例の施行の日から就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律（平成24年法律第66号）の施行の日の前日までの間における第1条の規定の適用については、同条中「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」とあるのは、「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律（平成24年法律第66号）による改正後の就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」とする。

3 この条例の施行後最初に委嘱される委員の任期は、第3条の規定にかかわらず、平成27年3月31日までとする。

4 金沢市非常勤職員の報酬等に関する条例（昭和32年条例第3号）の一部を次のように改正する。
第2条第2項第19号中「社会福祉審議会委員」の次に「、子ども・子育て審議会委員」を加える。

5 金沢市社会福祉審議会条例（平成12年条例第5号）の一部を次のように改正する。
第2条を削る。

第2条の2中「50人」を「35人」に改め、同条を第2条とする。

第6条第4号を削る。

6 この条例の施行の日の前日において金沢市社会福祉審議会の委員である者（児童福祉専門分科会に属する委員である者に限る。）の任期は、前項の規定による改正前の金沢市社会福祉審議会条例第3条の規定にかかわらず、その日に満了する。

7 金沢市児童福祉法に基づく児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成24年条例第43号）の一部を次のように改正する。

第4条第1項中「金沢市社会福祉審議会条例（平成12年条例第5号）第1条に規定する金沢市社会福祉審議会」を「金沢市子ども・子育て審議会条例（平成25年条例第31号）第1条に規定する金沢市子ども・子育て審議会」に改める。

4 金沢市子ども・子育て審議会運営要綱

平成25年11月27日
金沢市子ども・子育て審議会決定
改正 平成27年3月31日決裁
改正 平成29年3月27日決定
改正 令和 元年5月23日決定

（趣旨）

第1条 この要綱は、金沢市子ども・子育て審議会条例（平成25年条例第31号）第7条の規定に基づき、金沢市子ども・子育て審議会（以下「審議会」という。）の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（委員の代理出席）

第2条 会長は、金沢市子ども・子育て審議会条例第3条の規定による委員が審議会に出席できないときは、あらかじめ委員本人から推薦があった場合に限り、代理出席を認めるものとする。

2 前項の規定により代理出席した者は、議長が認めた場合に限り発言することができるものとする。

3 前項の規定は、専門部会の会議について準用する。

（専門部会）

第3条 審議会に、次に掲げる専門部会を置き、それぞれ次に掲げる事項について調査審議する。

（1）児童福祉専門部会

ア 児童、妊産婦及び知的障害者の福祉に関する事項を調査審議すること。（児童福祉法第8条第3項）

イ 児童及び知的障害者の福祉を図るため、芸能、出版物、玩具、遊戯等を推薦し、又はそれらを製作し、興業し、若しくは販売する者等に対し、必要な勧告をすること。（児童福祉法第8条第8項）

ウ 里親への委託や児童養護施設の入所などの措置、措置の解除又は停止若しくは変更する場合に、意見すること。（児童福祉法第27条第6項）

エ 親権を行う者などの意に反し、児童の一時保護を引き続き行う場合に意見すること。（児童福祉法第33条第5項）

オ 被措置児童虐待の通報等による報告を受けた場合に意見すること。（児童福祉法第33条の15第2項、同3項、同4項）

カ 保育所の設置認可に際し、意見すること。（児童福祉法第35条第6項）

キ 児童福祉施設の設備又は運営が基準に達せず、かつ、児童福祉に著しく有害であると認められる際、事業の停止命令を行う場合に意見すること。（児童福祉法第46条第4項）

ク 無認可の児童福祉施設の事業停止又は施設の閉鎖命令を行う場合に意見すること。

（児童福祉法第59条第5項）

ケ 里親の認定をする場合に意見すること。（児童福祉法施行令第29条）

コ 児童虐待を受けた児童が、その心身に著しく重大な被害を受けた事例の分析と再発防止のための方法について調査研究及び検証を行うこと。（児童虐待の防止に関する法律第4条第5項）

サ 母子福祉資金貸付金の貸付けをやめる場合に意見すること。（母子及び父子並びに寡婦福祉法施行令第13条）

シ 幼保連携型認定こども園の設置又は廃止等を行う場合に意見すること。（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（以下、「認定こども園法」という。）第17条第1項）

ス 幼保連携型認定こども園の事業の停止又は施設の閉鎖命令を行う場合に意見すること。（認定こども園法第21条第2項）

セ 幼保連携型認定こども園の認可の取消しを行う場合に意見すること。（認定こども園法第22条第2項）

ソ 金沢市ひとり親家庭等自立促進計画の評価及び当該施策の実施状況を調査審議すること。（母子及び父子並びに寡婦福祉法第7条）

（2）子ども・子育て支援専門部会

ア 特定教育・保育施設の利用定員の設定に関し意見すること。（子ども・子育て支援法第77条第1項第1号）

イ 特定地域型保育事業の利用定員の設定に関し意見すること。（子ども・子育て支援法第77条第1項第2号）

ウ 金沢市における子ども・子育て支援事業計画に関し意見すること。（子ども・子育て支援法第77条第1項第3号）

エ 金沢市における子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し必要な事項及び当該施策の実施状況を調査審議すること。（子ども・子育て支援法第77条第1項第4号）

オ かなざわ子育て夢プランの評価及び当該施策の実施状況を調査審議すること。（次世代育成支援対策推進法第21条第1項）

（ワーキングチーム）

第4条 円滑な運営を目的に、専門部会にワーキングチームを置くことができる。

2 ワーキングチームは、委員及び臨時委員で構成するものとする。

（会議の公開）

第5条 審議会及び専門部会の会議は公開とする。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、審議会又は専門部会の決議により非公開とすることができる。

（1） 会議の内容が、金沢市情報公開及び個人情報保護に関する条例（平成3年条例第